

白子町第5次総合計画後期基本計画
策定に係るアンケート調査報告書

令和4年3月

白子町

目次

I	調査概要	
1	1 調査の目的	1
2	2 実施概要	1
3	3 回収状況	1
4	4 本報告書の見方	2
II	住民アンケート	
1	1 住民アンケート結果	5
	回答者の属性	5
	問1 性別	5
	問2 年齢	5
	問3 居住地区	6
	問4 居住年数	6
	問5 職業	7
	問6 通勤・通学地	7
	問7 通勤・通学の交通手段	8
	問8 家族構成	8
	白子町での暮らしや今後の居住意向について	9
	問9 白子町の住みよさ	9
	問9(1) 白子町が住みよいと思う主な理由	10
	問9(2) 白子町が住みにくいと思う主な理由	12
	問10 居住意向	14
	まちづくりの評価について	15
	問11 「白子町第5次総合計画」の認知度	15
	問12 まちづくりのテーマの認知度	16
	問13 将来像は実現できていると思うか	17
	問14 前期基本計画の取組の満足度	18
	問15 前期基本計画の取組の重要度	19
	交通について	20
	問16 路線バス(小湊鐵道バス)の利用について	20
	問17 白子町の交通網を充実・強化させるために必要なこと	21
	防災について	23
	問18 自身が行っている防災対策	23
	問19 防災について特に必要な取組	25
	保育所・小学校の再編(統廃合)について	27
	問20 保育所・小学校の再編(統廃合)についての考え	27
	問20(1) 保育所・小学校の再編(統廃合)で配慮すべきこと	28
	協働・男女共同参画について	30
	問21 町民の意見が町政に反映されていると思うか	30
	問22 現在参加している地区の活動	31
	問23 協働のまちづくりに必要なこと	33
	問24 町民と行政が協働して取り組むことが重要だと思う分野	34
	問25 白子町では男女共同参画社会が実現されていると思うか	36
	問26 男女共同参画社会の推進に必要なこと	37
	情報発信について	38
	問27 白子町の情報を得るために利用しているもの	38
	問27(1) 「広報しらこ」の読みやすさ	39
	問27(2) 「白子町ホームページ」の見やすさ	40
	問28 6時のミュージックチャイムについて続けた方がよいと思うか	41

問 29 白子町に関する情報で知りたいこと.....	42
持続可能な開発目標（SDGs）について.....	44
問 30 SDGs の認知度.....	44
コンパクトシティへの考え方について.....	45
問 31 コンパクトシティの認知度.....	45
問 32 白子町でコンパクトシティの推進は必要だと思うか.....	46
今後のまちに必要なこと.....	47
問 33 まちづくりで大切にしたい「まちのイメージ」.....	47
問 34 「住み続けたいまち」として重要なこと.....	49
問 35 「住み続けたいまち」にするために、「増やしたい・残したい・減らしたいもの」 について.....	51
自由意見.....	52
問 36 今後のまちづくりに対する意見.....	52
2 満足度および重要度分析.....	54
【住民満足度・重要度評価の手法】.....	54
【満足度の結果】.....	55
【重要度の結果】.....	56
【満足度・重要度ランキング】.....	57
【満足度×重要度の分析】.....	58
3 住民アンケートからの課題.....	60
Ⅲ 小・中学生アンケート	
1 小・中学生アンケート結果.....	65
問 1 学年.....	65
問 2 白子町が好きですか.....	65
問 2-1 白子町が好きな理由.....	66
問 2-2 白子町が嫌いな理由.....	67
問 3 将来白子町に住みたいと思うか.....	68
問 4 将来どんな町になってほしいか.....	69
問 5 今後の白子町を良くするために「増やしたい・残したい・減らしたいもの」.....	70
2 小・中学生アンケートからの課題.....	71

I 調查概要

1 調査の目的

「白子町第5次総合計画 後期基本計画」を策定するにあたり、住民（16歳以上）の皆様のご意見やお考えを計画に反映させるため、「住民アンケート」を実施しました。

また、住民アンケートに加え、未来の白子町を担う若年層の意識やニーズの把握を行うため、小・中学生アンケートも実施しました。

2 実施概要

本調査の実施概要については、次のとおりです。

【住民アンケート】

調査対象	町内在住の 1,200 人
調査方法	郵送による配布・回収 (調査票に二次元コードを記載。専用 WEB サイトにて回答・回収を併用)
調査時期	令和4年1月27日(木)から2月7日(月)まで

【小・中学生アンケート】

調査対象	小学6年生：62人 中学1年生：85人 中学2年生：65人 中学3年生：77人 計：289人
調査方法	学校での配布・回収
調査時期	令和4年1月

3 回収状況

本調査の回収状況については、次のとおりです。

【住民アンケート】

配布数	1,200 票
回収数	郵送：326 票（すべて有効票） WEB：111 票（有効票 110 票・無効票 1 票） 有効票計：436 票
回収率	36.3%

【小・中学生アンケート】

配布数	289 票
回収数	計 258 票（すべて有効票）
回収率	89.3%

4 本報告書の見方

- ◇設問ごとにその設問内容を示すタイトルを付けています。
- ◇タイトルの横には、質問形態「SA（単数回答）・MA（複数回答）・FA（記述回答）」を記載しています。
- ◇各グラフの“n”は、当該設問に回答すべき方（回答対象者）の人数を示しています。
- ◇集計結果のグラフ・表における“無回答”は、当該設問への無回答の他、回答規則違反（例えば、単数回答の設問における複数回答など）の件数（票数）を示しています。
- ◇グラフ・表には、原則として各集計数の総回答対象者数に対する比率を表示しています。
- ◇各比率は、小数点第1位以下を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合があります。
- ◇各設問の選択肢等について、その意味を損なわない程度に表現を簡略化している場合があります。
- ◇居住地区については、小学校区に基づく下記の地区区分によって分析を行っています。

居住地区	地区名					
南白亀地区	浜宿	牛込	剃金	五井西		
白潟地区	古所	五井東	八斗	驚	中里	幸治
関地区	北高根	関	福島	南日当	北日当	

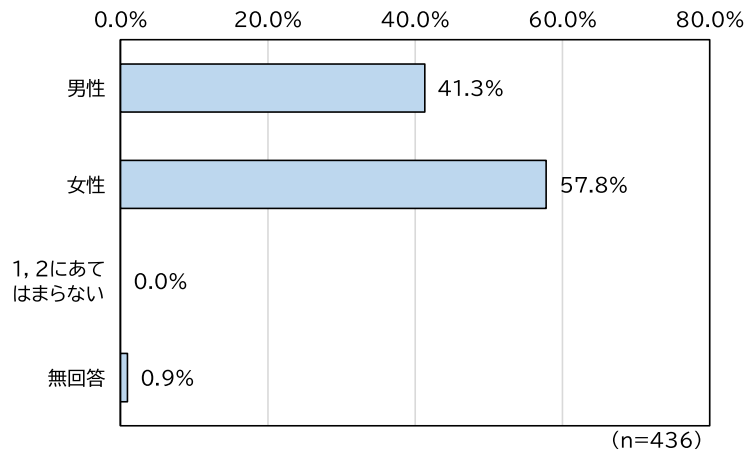
Ⅱ 住民アンケート

1 住民アンケート結果

回答者の属性

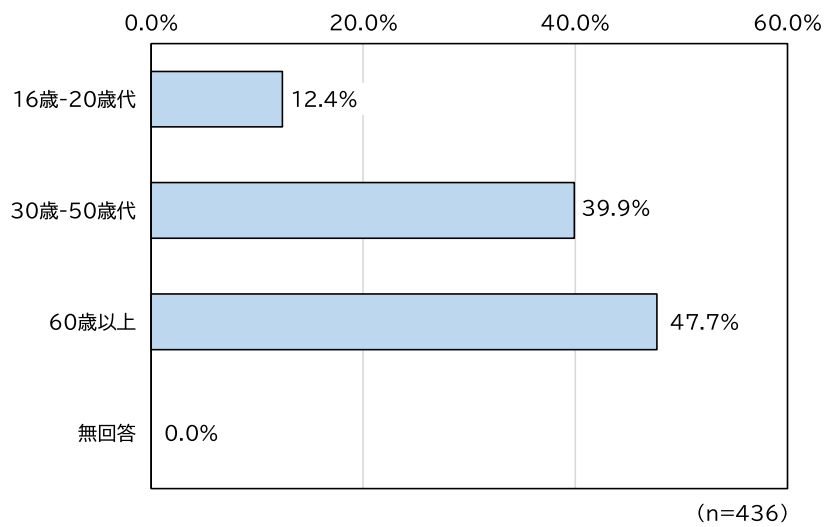
問1 性別

(SA)



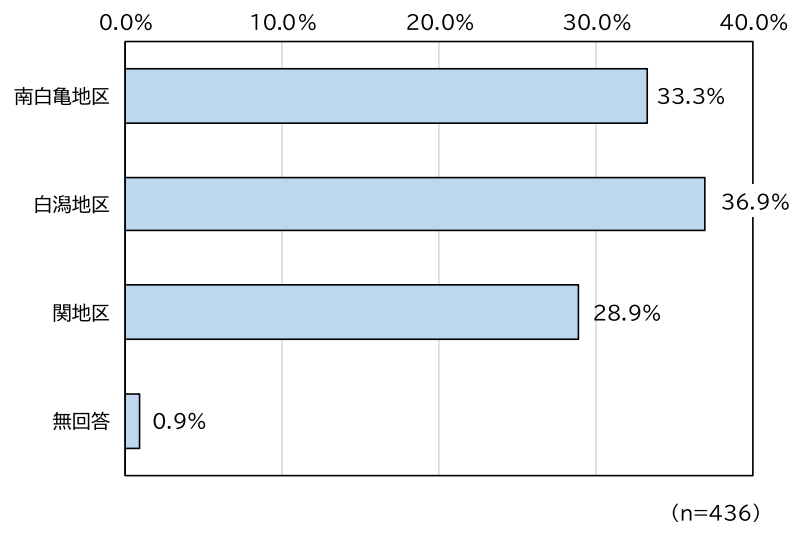
問2 年齢

(SA)



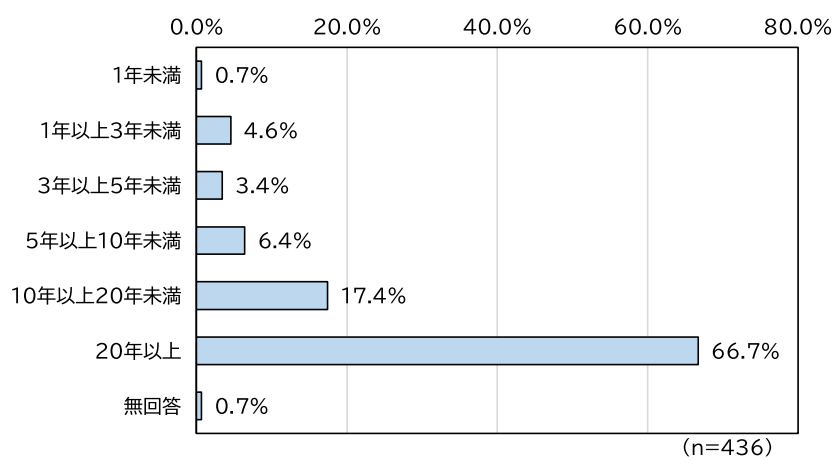
問3 居住地区

(S A)



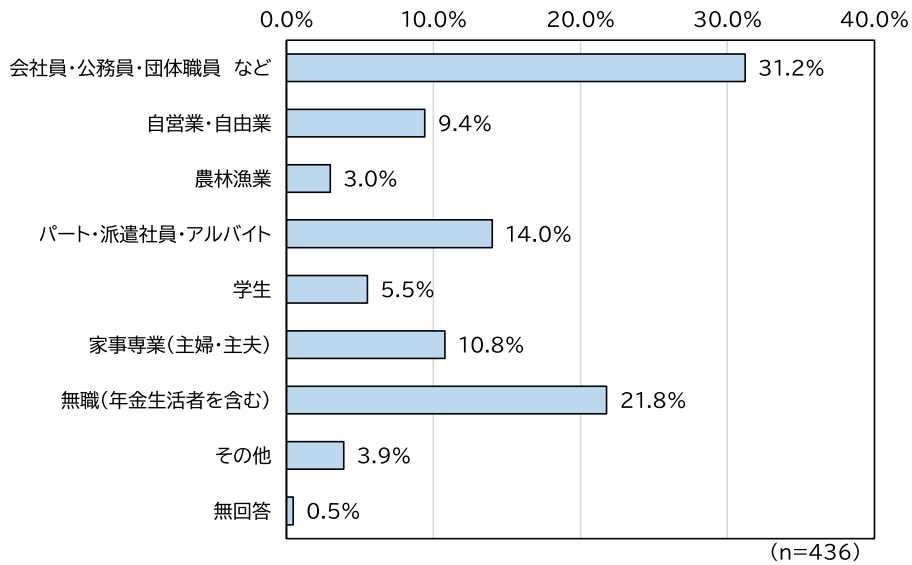
問4 居住年数

(S A)



問5 職業

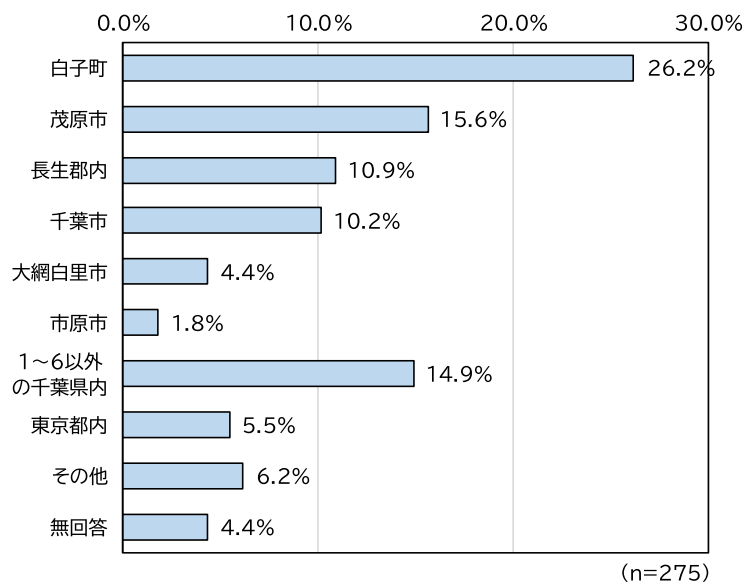
(SA)



問6 通勤・通学地

(SA)

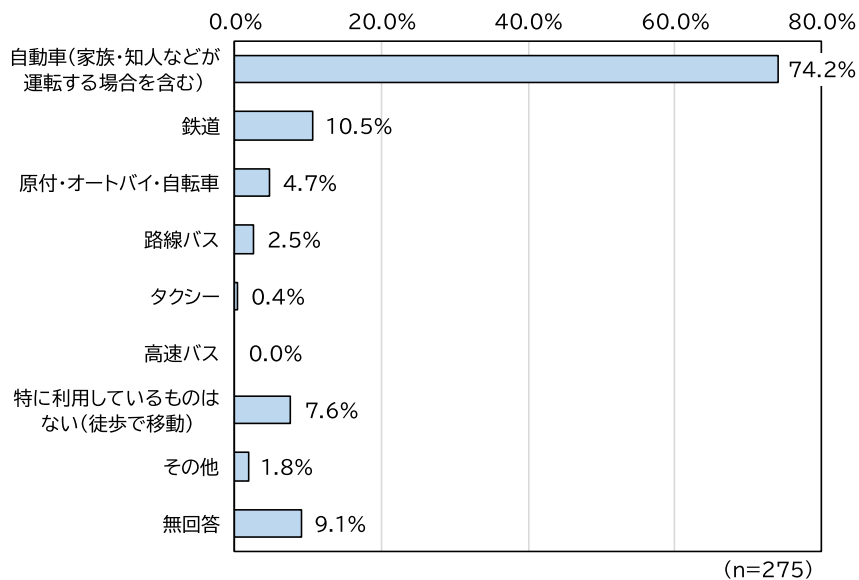
問5で「会社員・公務員・団体職員 など」「自営業・自由業」「農林漁業」「パート・派遣社員・アルバイト」「学生」を選択された方のみ回答



問7 通勤・通学の交通手段

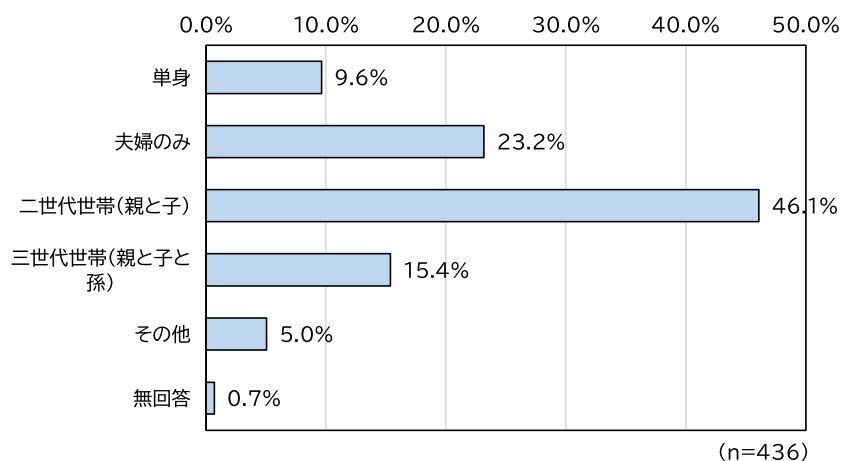
(MA)

問5で「会社員・公務員・団体職員 など」「自営業・自由業」「農林漁業」
「パート・派遣社員・アルバイト」「学生」を選択された方のみ回答



問8 家族構成

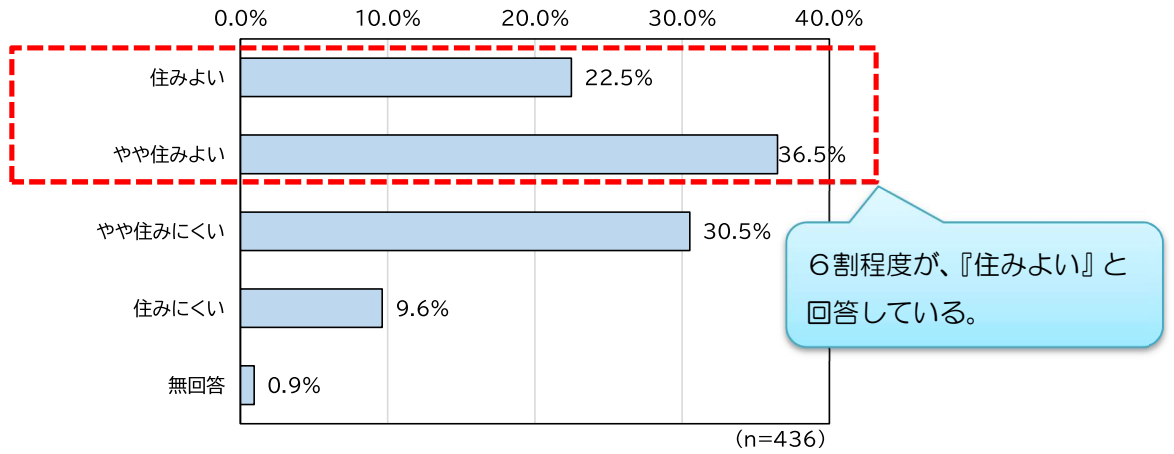
(SA)



白子町での暮らしや今後の居留意向について

問9 白子町の住みよさ

(SA)

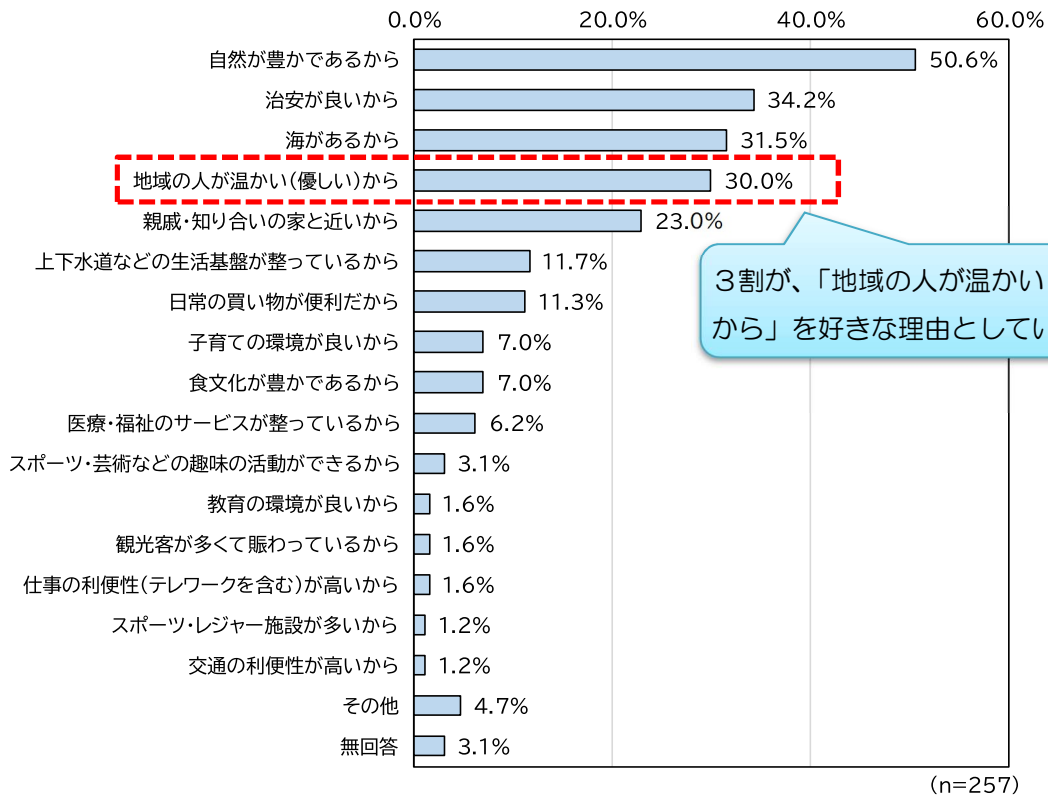


[上段:人 下段:%]	合計	問9 白子町の住みよさ					
		住みよい	やや住み よい	やや住み にくい	住みにく い	無回答	
全体	436 100.0	98 22.5	159 36.5	133 30.5	42 9.6	4 0.9	
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	11 20.4	17 31.5	20 37.0	6 11.1	0 0.0
	30歳代～50歳代	174 100.0	32 18.4	60 34.5	63 36.2	18 10.3	1 0.6
	60歳以上	208 100.0	55 26.4	82 39.4	50 24.0	18 8.7	3 1.4
居住地区	南白亀地区	145 100.0	32 22.1	50 34.5	51 35.2	11 7.6	1 0.7
	白潟地区	161 100.0	38 23.6	59 36.6	47 29.2	15 9.3	2 1.2
	関地区	126 100.0	27 21.4	49 38.9	33 26.2	16 12.7	1 0.8

問9 (1) 白子町が住みよいと思う主な理由

(MA)

問9で「住みよい」「やや住みよい」を選択された方のみ回答



3割が、「地域の人が温かい(優しい)から」を好きな理由としている。

「自然が豊かであるから」は、
 “南白亀地区”で割合が高くなっ
 ている。

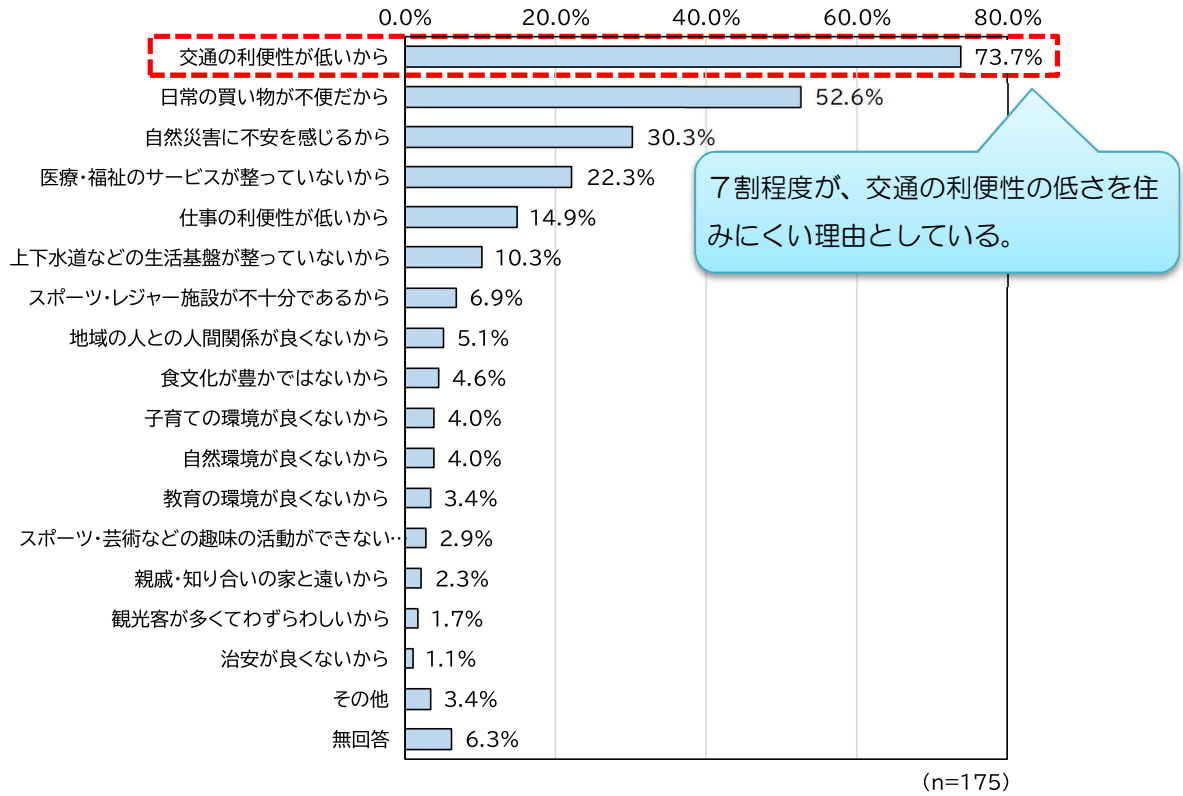
[上段:人 下段:%]	合計	問9(1)白子町が住みよいと思う主な理由									
		自然が豊かであるから	治安が良いから	海があるから	地域の人(優しい)から	親戚・知り合いの家と近いから	上下水道などの生活基盤が整っているから	日常の買い物(利便性)が便利だから	子育ての環境が良いから	食文化が豊かであるから	
全体	257 100.0	130 50.6	88 34.2	81 31.5	77 30.0	59 23.0	30 11.7	29 11.3	18 7.0	18 7.0	
年齢	16歳～20歳代	28 100.0	14 50.0	8 28.6	10 35.7	10 35.7	9 32.1	1 3.6	1 3.6	2 7.1	0 0.0
	30歳代～50歳代	92 100.0	48 52.2	35 38.0	24 26.1	22 23.9	25 27.2	7 7.6	5 5.4	13 14.1	2 2.2
	60歳以上	137 100.0	68 49.6	45 32.8	47 34.3	45 32.8	25 18.2	22 16.1	23 16.8	3 2.2	16 11.7
居住地区	南白亀地区	82 100.0	46 56.1	27 32.9	29 35.4	28 34.1	20 24.4	14 17.1	13 15.9	5 6.1	5 6.1
	白潟地区	97 100.0	48 49.5	33 34.0	34 35.1	22 22.7	22 22.7	13 13.4	10 10.3	6 6.2	5 5.2
	関地区	76 100.0	36 47.4	28 36.8	17 22.4	27 35.5	16 21.1	3 3.9	6 7.9	7 9.2	8 10.5

[上段:人 下段:%]	合計	問9(1)白子町が住みよいと思う主な理由									
		医療・福祉のサービスが整っているから	スポーツ・芸術などの趣味の活動ができるから	教育の環境が良いから	観光客が多くて賑わっているから	仕事の利便性(テレワークを含む)が高いから	スポーツ・レジャー施設が多いから	交通の利便性が高いから	その他	無回答	
全体	257 100.0	16 6.2	8 3.1	4 1.6	4 1.6	4 1.6	3 1.2	3 1.2	12 4.7	8 3.1	
年齢	16歳～20歳代	28 100.0	1 3.6	1 3.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.6	0 0.0	1 3.6	0 0.0
	30歳代～50歳代	92 100.0	6 6.5	2 2.2	3 3.3	2 2.2	2 2.2	1 1.1	1 1.1	6 6.5	2 2.2
	60歳以上	137 100.0	9 6.6	5 3.6	1 0.7	2 1.5	2 1.5	1 0.7	2 1.5	5 3.6	6 4.4
居住地区	南白亀地区	82 100.0	4 4.9	2 2.4	2 2.4	0 0.0	2 2.4	0 0.0	1 1.2	5 6.1	1 1.2
	白潟地区	97 100.0	7 7.2	4 4.1	2 2.1	3 3.1	1 1.0	3 3.1	1 1.0	4 4.1	3 3.1
	関地区	76 100.0	5 6.6	2 2.6	0 0.0	1 1.3	1 1.3	0 0.0	1 1.3	3 3.9	3 3.9

問9 (2) 白子町が住みにくいと思う主な理由

(MA)

問9で「やや住みにくい」「住みにくい」を選択された方のみ回答



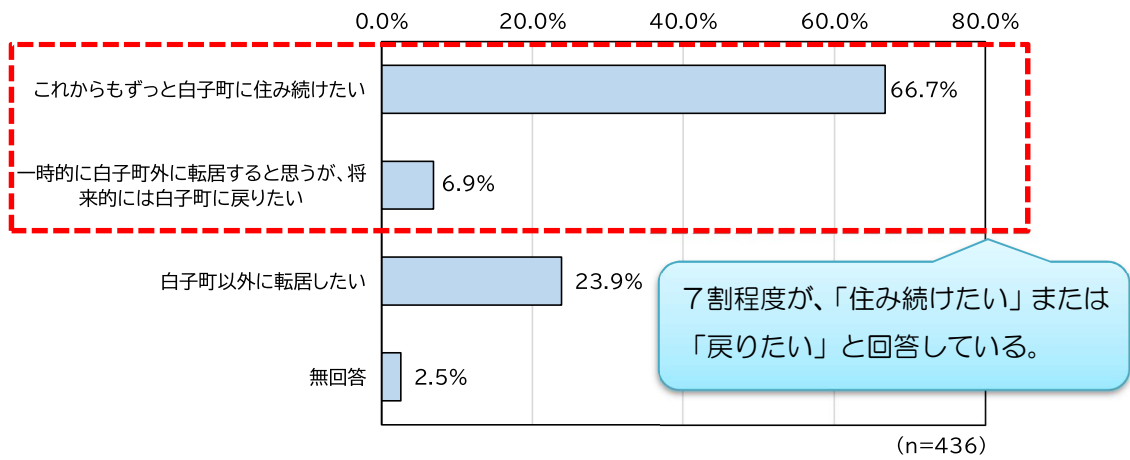
“南白亀地区”、“白潟地区”で、
「自然災害に不安を感じるから」
の割合が高くなっている。

[上段:人 下段:%]		合計	問9(2)白子町が住みにくいと思う主な理由								
			交通の利便性が低いから	日常の買い物が不便だから	自然災害に不安を感じるから	医療・福祉のサービスが整っていないから	仕事の利便性が低いから	上下水道などの生活基盤が整っていないから	スポーツ・レジャー施設が不十分であるから	地域の人間関係が良くないから	食文化が豊かではないから
全体		175 100.0	129 73.7	92 52.6	53 30.3	39 22.3	26 14.9	18 10.3	12 6.9	9 5.1	8 4.6
年齢	16歳～20歳代	26 100.0	25 96.2	18 69.2	7 26.9	2 7.7	6 23.1	0 0.0	3 11.5	0 0.0	1 3.8
	30歳代～50歳代	81 100.0	55 67.9	38 46.9	20 24.7	21 25.9	16 19.8	6 7.4	5 6.2	2 2.5	2 2.5
	60歳以上	68 100.0	49 72.1	36 52.9	26 38.2	16 23.5	4 5.9	12 17.6	4 5.9	7 10.3	5 7.4
居住地区	南白亀地区	62 100.0	44 71.0	30 48.4	20 32.3	12 19.4	6 9.7	7 11.3	4 6.5	3 4.8	4 6.5
	白潟地区	62 100.0	44 71.0	34 54.8	21 33.9	13 21.0	10 16.1	4 6.5	4 6.5	2 3.2	2 3.2
	関地区	49 100.0	39 79.6	27 55.1	11 22.4	14 28.6	10 20.4	6 12.2	4 8.2	4 8.2	1 2.0

[上段:人 下段:%]		合計	問9(2)白子町が住みにくいと思う主な理由								
			子育ての環境が良くないから	自然環境が良くないから	教育の環境が良くないから	スポーツ・芸術などの趣味の活動ができないから	親戚・知り合いの家と遠いから	観光客が多くてわずらわしいから	治安が良くないから	その他	無回答
全体		175 100.0	7 4.0	7 4.0	6 3.4	5 2.9	4 2.3	3 1.7	2 1.1	6 3.4	11 6.3
年齢	16歳～20歳代	26 100.0	0 0.0	1 3.8	0 0.0	1 3.8	1 3.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30歳代～50歳代	81 100.0	7 8.6	2 2.5	6 7.4	3 3.7	0 0.0	1 1.2	1 1.2	6 7.4	6 7.4
	60歳以上	68 100.0	0 0.0	4 5.9	0 0.0	1 1.5	3 4.4	2 2.9	1 1.5	0 0.0	5 7.4
居住地区	南白亀地区	62 100.0	1 1.6	6 9.7	1 1.6	1 1.6	0 0.0	0 0.0	1 1.6	1 1.6	5 8.1
	白潟地区	62 100.0	2 3.2	0 0.0	3 4.8	3 4.8	2 3.2	3 4.8	0 0.0	4 6.5	4 6.5
	関地区	49 100.0	4 8.2	1 2.0	2 4.1	1 2.0	2 4.1	0 0.0	1 2.0	1 2.0	2 4.1

問 10 居住意向

(S A)



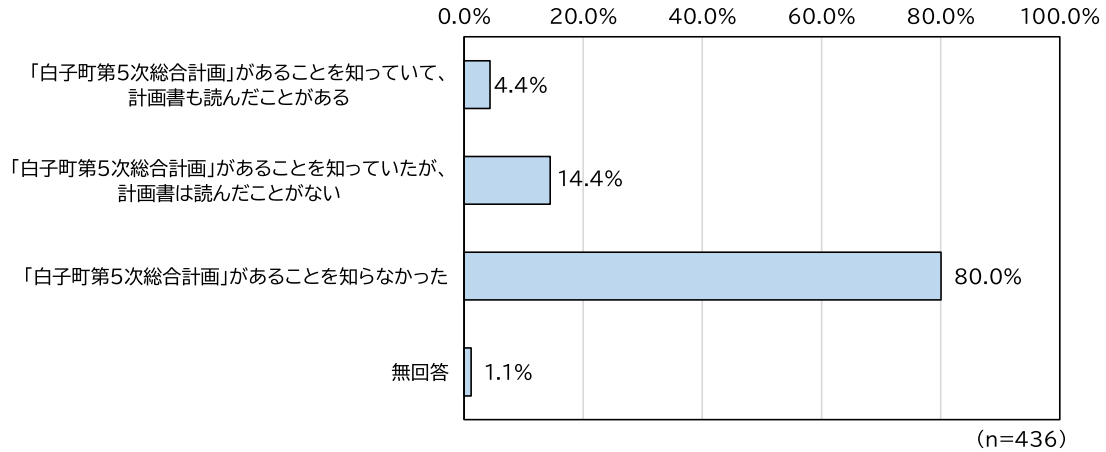
“16歳～20歳代”で、「これからもずっと白子町に住み続けたい」と回答した人は25.9%にとどまっている。

上段:人 下段:%	合計	問10 居住意向				
		これからもずっと白子町に住み続けたい	一時的に白子町外に転居すると思うが、将来的には白子町に戻りたい	白子町以外に転居したい	無回答	
全体	436 100.0	291 66.7	30 6.9	104 23.9	11 2.5	
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	14 25.9	14 25.9	25 46.3	1 1.9
	30歳代～50歳代	174 100.0	107 61.5	13 7.5	47 27.0	7 4.0
	60歳以上	208 100.0	170 81.7	3 1.4	32 15.4	3 1.4
居住地区	南白亀地区	145 100.0	107 73.8	8 5.5	26 17.9	4 2.8
	白潟地区	161 100.0	106 65.8	10 6.2	41 25.5	4 2.5
	関地区	126 100.0	75 59.5	12 9.5	36 28.6	3 2.4

まちづくりの評価について

問 11 「白子町第 5 次総合計画」の認知度

(SA)

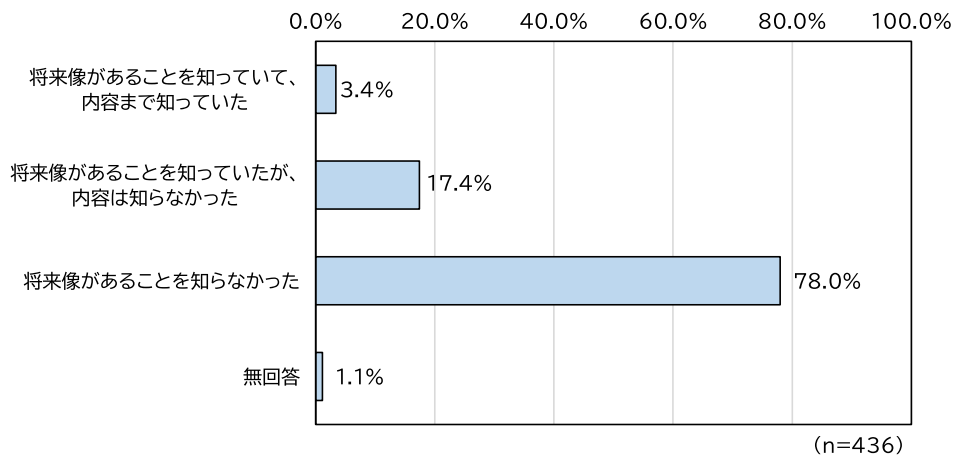


「白子町第5次総合計画」があることを知らなかったは、年齢が下がるほど割合が高くなる傾向にある。

上段:人 下段:%	合計	問11 「白子町第5次総合計画」の認知度				
		「白子町第5次総合計画」があることを知っていて、計画書も読んだことがある	「白子町第5次総合計画」があることを知っていたが、計画書は読んだことがない	「白子町第5次総合計画」があることを知らなかった	無回答	
全体	436 100.0	19 4.4	63 14.4	349 80.0	5 1.1	
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	1 1.9	2 3.7	51 94.4	0 0.0
	30歳代～50歳代	174 100.0	8 4.6	16 9.2	149 85.6	1 0.6
	60歳以上	208 100.0	10 4.8	45 21.6	149 71.6	4 1.9
居住地区	南白亀地区	145 100.0	8 5.5	26 17.9	110 75.9	1 0.7
	白瀉地区	161 100.0	4 2.5	24 14.9	133 82.6	0 0.0
	関地区	126 100.0	7 5.6	13 10.3	102 81.0	4 3.2

問 12 まちづくりのテーマの認知度

(S A)

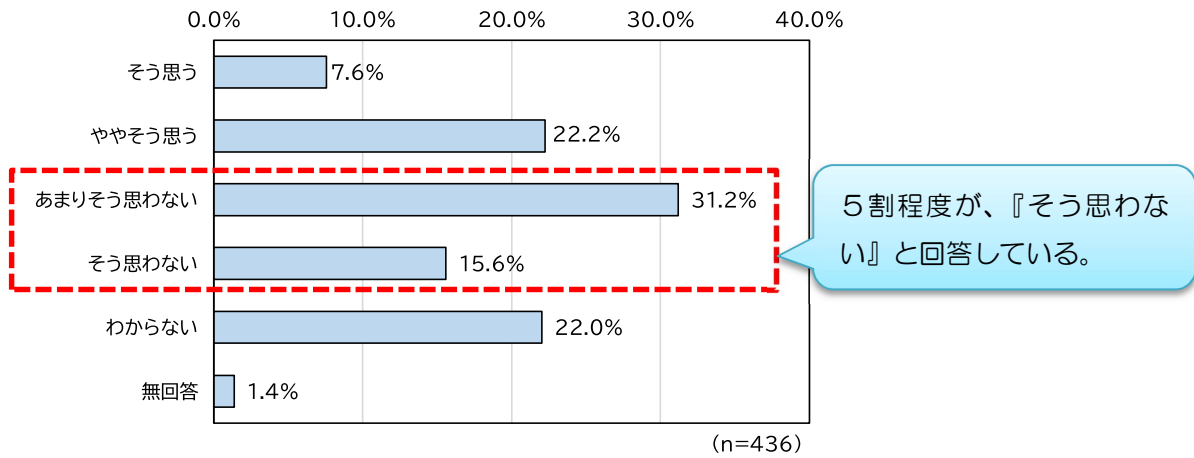


「将来像があることを知らなかった」は、年齢が下がるほど割合が高くなる傾向にある。

[上段:人 下段:%]		合計	問12 まちづくりのテーマの認知度			
			将来像があることを知っていて、内容まで知っていた	将来像があることを知っていたが、内容は知らなかった	将来像があることを知らなかった	無回答
全体		436 100.0	15 3.4	76 17.4	340 78.0	5 1.1
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	1 1.9	4 7.4	49 90.7	0 0.0
	30歳代～50歳代	174 100.0	8 4.6	17 9.8	149 85.6	0 0.0
	60歳以上	208 100.0	6 2.9	55 26.4	142 68.3	5 2.4
居住地区	南白亀地区	145 100.0	6 4.1	28 19.3	109 75.2	2 1.4
	白潟地区	161 100.0	4 2.5	30 18.6	127 78.9	0 0.0
	関地区	126 100.0	5 4.0	18 14.3	100 79.4	3 2.4

問 13 将来像は実現できていると思うか

(SA)

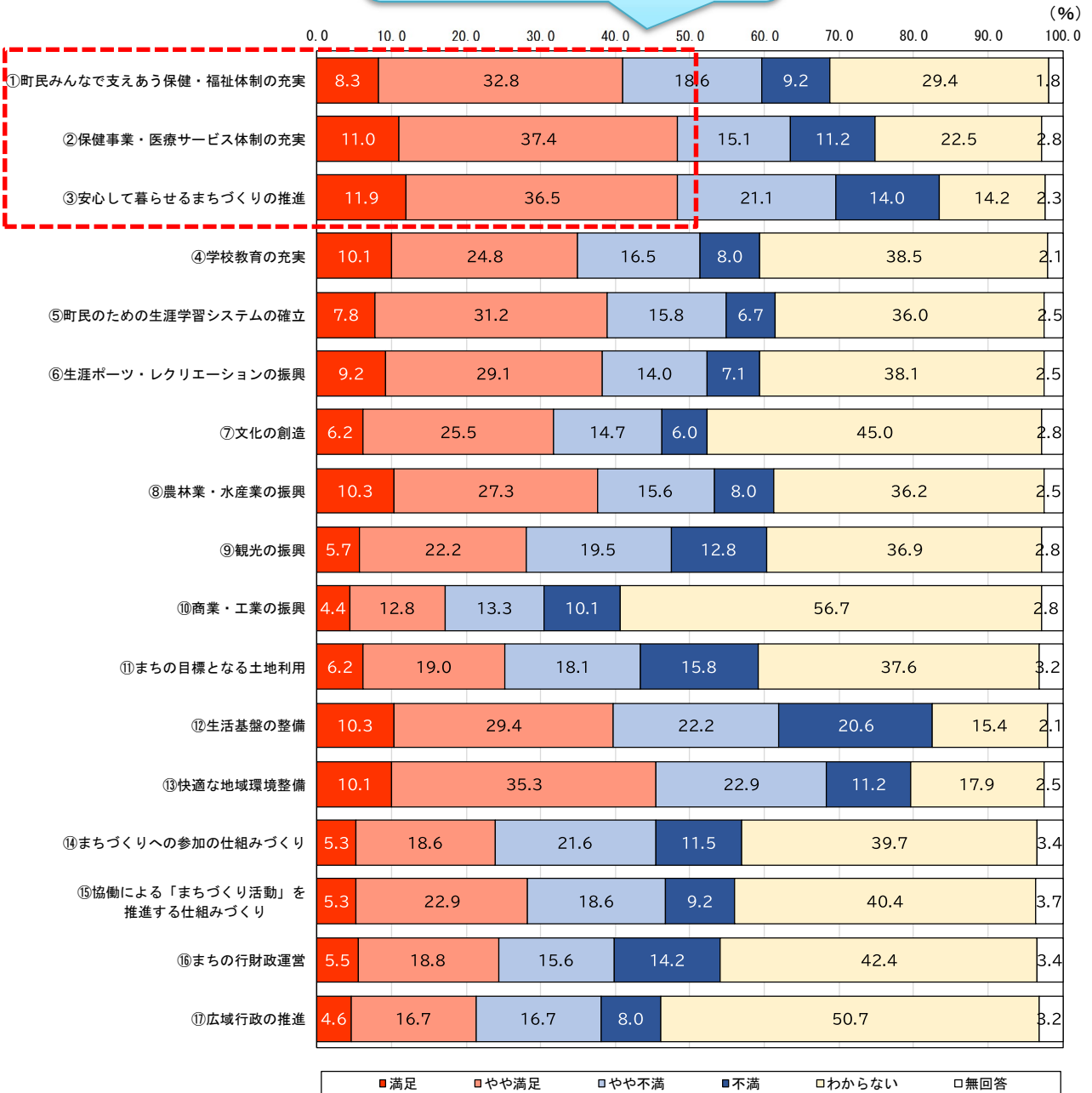


『そう思わない』は、“30歳代～50歳代”で割合が高くなっている。

上段:人 下段:%	合計	問13 将来像は実現できていると思うか						
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	
全体	436	33	97	136	68	96	6	
	100.0	7.6	22.2	31.2	15.6	22.0	1.4	
年齢	16歳～20歳代	54	1	15	23	4	11	0
		100.0	1.9	27.8	42.6	7.4	20.4	0.0
	30歳代～50歳代	174	8	34	61	34	35	2
	100.0	4.6	19.5	35.1	19.5	20.1	1.1	
居住地	60歳以上	208	24	48	52	30	50	4
		100.0	11.5	23.1	25.0	14.4	24.0	1.9
	南白亀地区	145	10	34	47	14	39	1
	100.0	6.9	23.4	32.4	9.7	26.9	0.7	
居住地	白潟地区	161	14	30	45	34	37	1
		100.0	8.7	18.6	28.0	21.1	23.0	0.6
	関地区	126	9	32	42	19	20	4
	100.0	7.1	25.4	33.3	15.1	15.9	3.2	

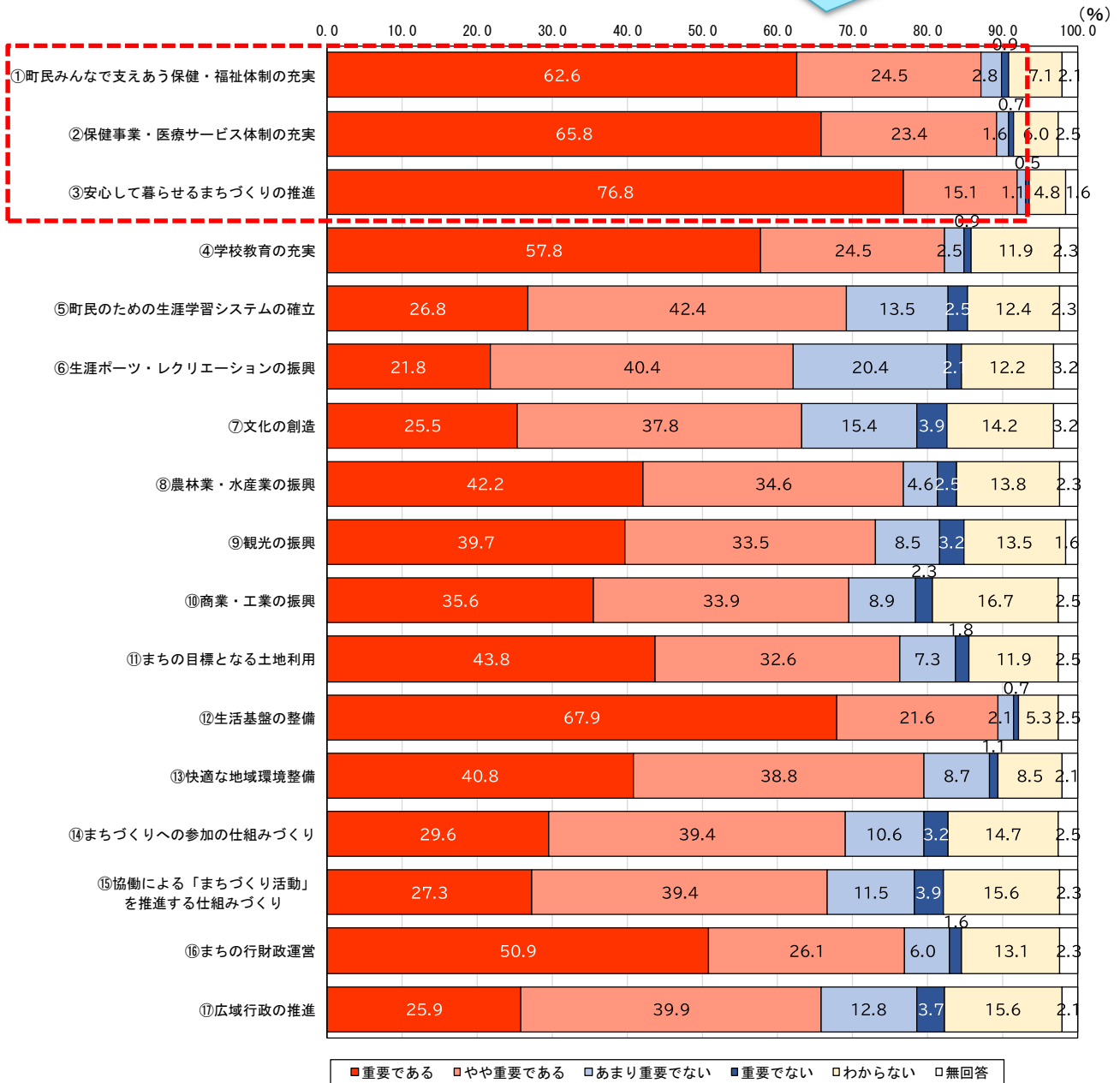
問 14 前期基本計画の取組の満足度

福祉や防災に関する取組は、満足度の割合が高くなっている。



問 15 前期基本計画の取組の重要度

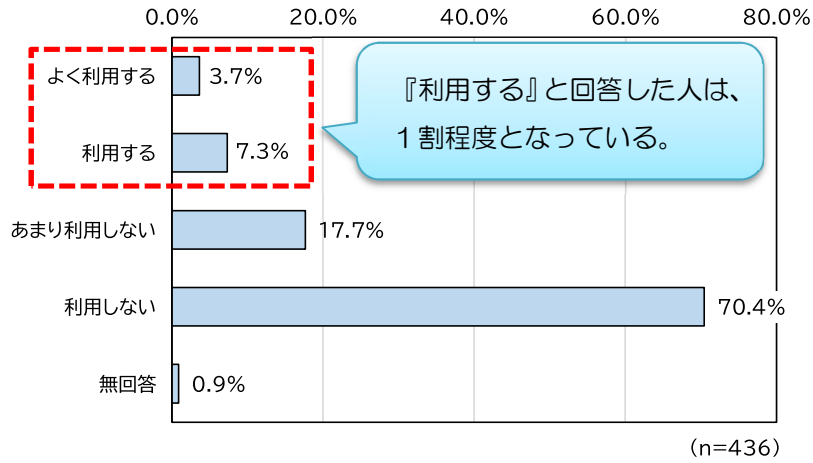
福祉や防災に関する取組は、重要度の割合も高くなっている。



交通について

問 16 路線バス（小湊鐵道バス）の利用について

(SA)

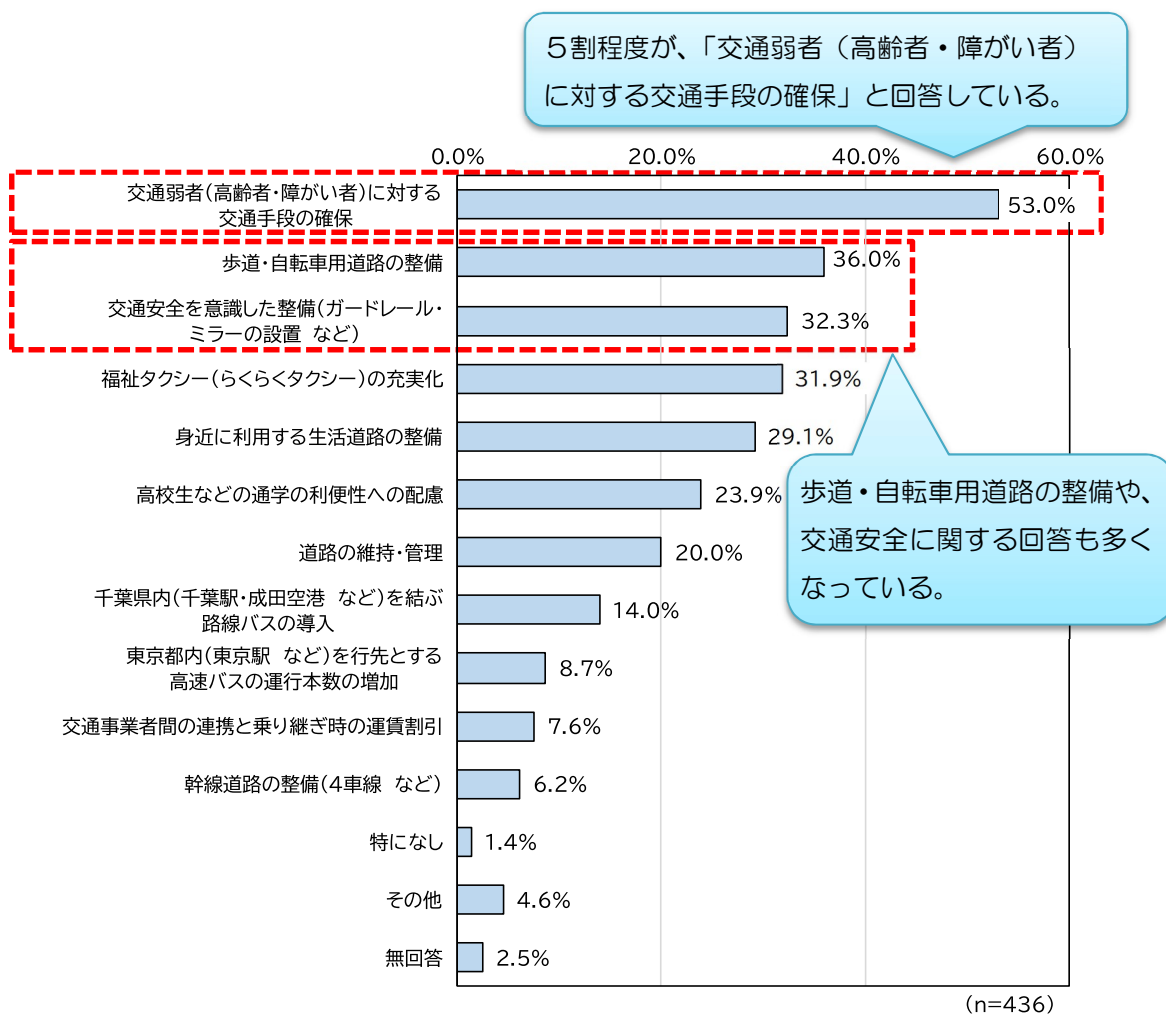


『利用する』は、割合が最も高い“16歳～20歳代”でも16.7%となっており、“関地区”では他の居住地区より割合が低くなっている。

[上段:人 下段:%]		合計	問16 路線バス（小湊鐵道バス）の利用について				
			よく利用する	利用する	あまり利用しない	利用しない	無回答
全体		436 100.0	16 3.7	32 7.3	77 17.7	307 70.4	4 0.9
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	8 14.8	1 1.9	14 25.9	30 55.6	1 1.9
	30歳代～50歳代	174 100.0	1 0.6	11 6.3	28 16.1	133 76.4	1 0.6
	60歳以上	208 100.0	7 3.4	20 9.6	35 16.8	144 69.2	2 1.0
居住地区	南白亀地区	145 100.0	4 2.8	13 9.0	27 18.6	99 68.3	2 1.4
	白瀉地区	161 100.0	7 4.3	17 10.6	35 21.7	101 62.7	1 0.6
	関地区	126 100.0	4 3.2	2 1.6	15 11.9	104 82.5	1 0.8

問 17 白子町の交通網を充実・強化させるために必要なこと

(MA)



「交通弱者（高齢者・障がい者）に対する交通手段の確保」は、「16歳～20歳代」で4割程度が回答している。また、「交通安全を意識した整備（ガードレール・ミラーの設置 など）」は、「関地区」で割合が高くなっている。

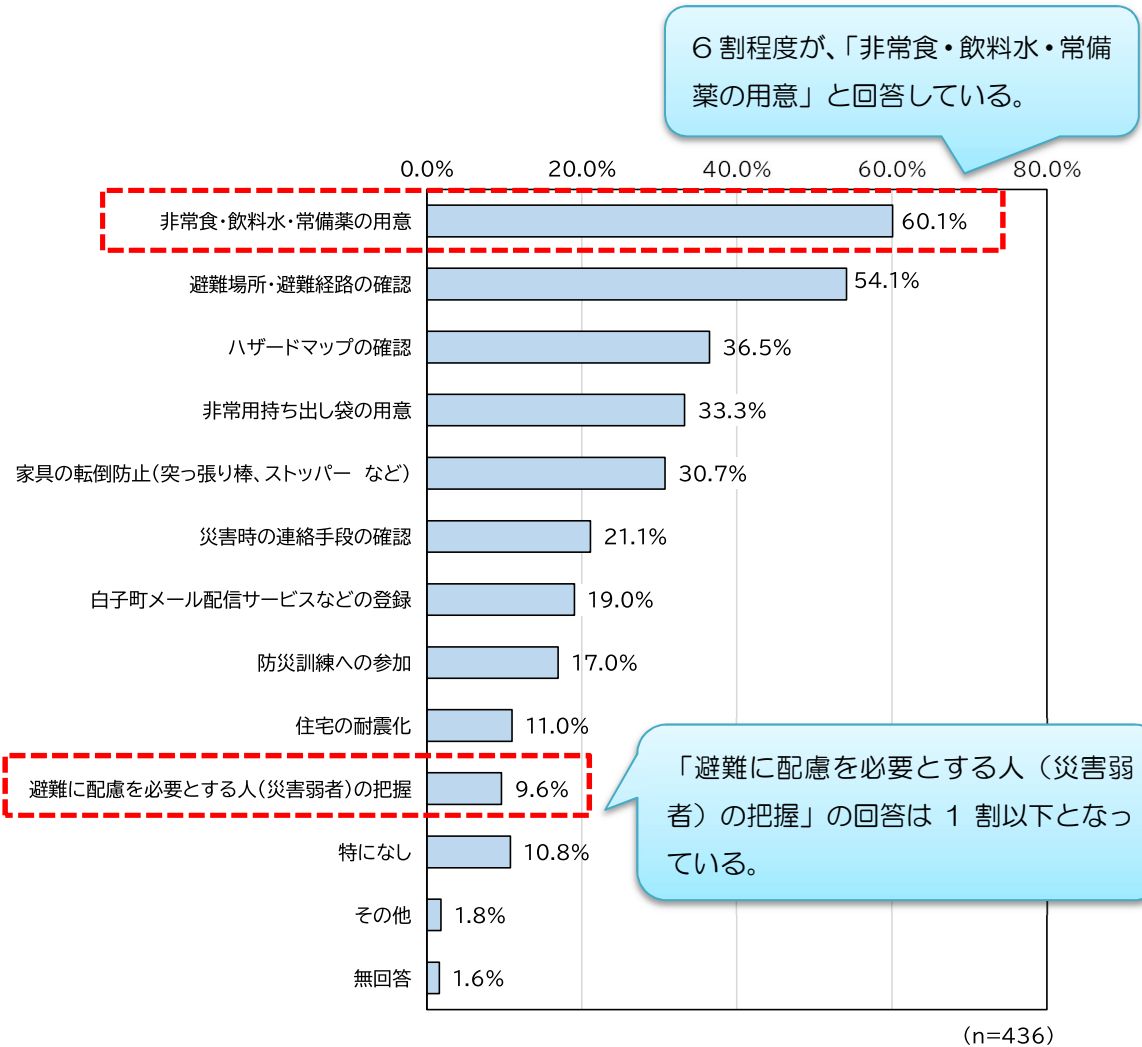
[上段:人 下段:%]		合計	問17 白子町の交通網を充実・強化させるために必要なこと						
			交通弱者 (高齢者・障がい者)に 対する交通手段の 確保	歩道・自 転車用道 路の整備	交通安全 を意識し た整備 (ガード レール・ ミラーの 設置 など)	福祉タク シー(ら くらくタ クシー) の充実化	身近に利 用する生 活道路の 整備	高校生な どの通学 の利便性 への配慮	道路の維 持・管理
全体		436 100.0	231 53.0	157 36.0	141 32.3	139 31.9	127 29.1	104 23.9	87 20.0
年 齢	16歳～20歳代	54 100.0	21 38.9	16 29.6	20 37.0	10 18.5	18 33.3	23 42.6	13 24.1
	30歳代～50歳代	174 100.0	87 50.0	74 42.5	60 34.5	37 21.3	48 27.6	57 32.8	33 19.0
	60歳以上	208 100.0	123 59.1	67 32.2	61 29.3	92 44.2	61 29.3	24 11.5	41 19.7
居 住 地 区	南白亀地区	145 100.0	84 57.9	44 30.3	43 29.7	50 34.5	38 26.2	36 24.8	29 20.0
	白瀧地区	161 100.0	82 50.9	63 39.1	51 31.7	47 29.2	58 36.0	31 19.3	33 20.5
	関地区	126 100.0	63 50.0	49 38.9	46 36.5	39 31.0	31 24.6	37 29.4	25 19.8

[上段:人 下段:%]		合計	問17 白子町の交通網を充実・強化させるために必要なこと						
			千葉県内 (千葉 駅・成田 空港 など)を結 ぶ路線バ スの導入	東京都内 (東京駅 など)を行 先とする 高速バス の運行本 数の増加	交通事業 者間の連 携と乗り 継ぎ時の 運賃割引	幹線道路 の整備 (4車線 など)	特になし	その他	無回答
全体		436 100.0	61 14.0	38 8.7	33 7.6	27 6.2	6 1.4	20 4.6	11 2.5
年 齢	16歳～20歳代	54 100.0	10 18.5	5 9.3	6 11.1	2 3.7	0 0.0	2 3.7	0 0.0
	30歳代～50歳代	174 100.0	32 18.4	17 9.8	12 6.9	12 6.9	2 1.1	8 4.6	4 2.3
	60歳以上	208 100.0	19 9.1	16 7.7	15 7.2	13 6.3	4 1.9	10 4.8	7 3.4
居 住 地 区	南白亀地区	145 100.0	22 15.2	16 11.0	11 7.6	5 3.4	3 2.1	6 4.1	4 2.8
	白瀧地区	161 100.0	21 13.0	16 9.9	12 7.5	13 8.1	2 1.2	7 4.3	3 1.9
	関地区	126 100.0	17 13.5	6 4.8	8 6.3	9 7.1	1 0.8	6 4.8	4 3.2

防災について

問 18 自身が行っている防災対策

(MA)



“60歳以上”、“白潟地区”で「非常食・飲料水・常備薬の用意」の割合が高くなっている。

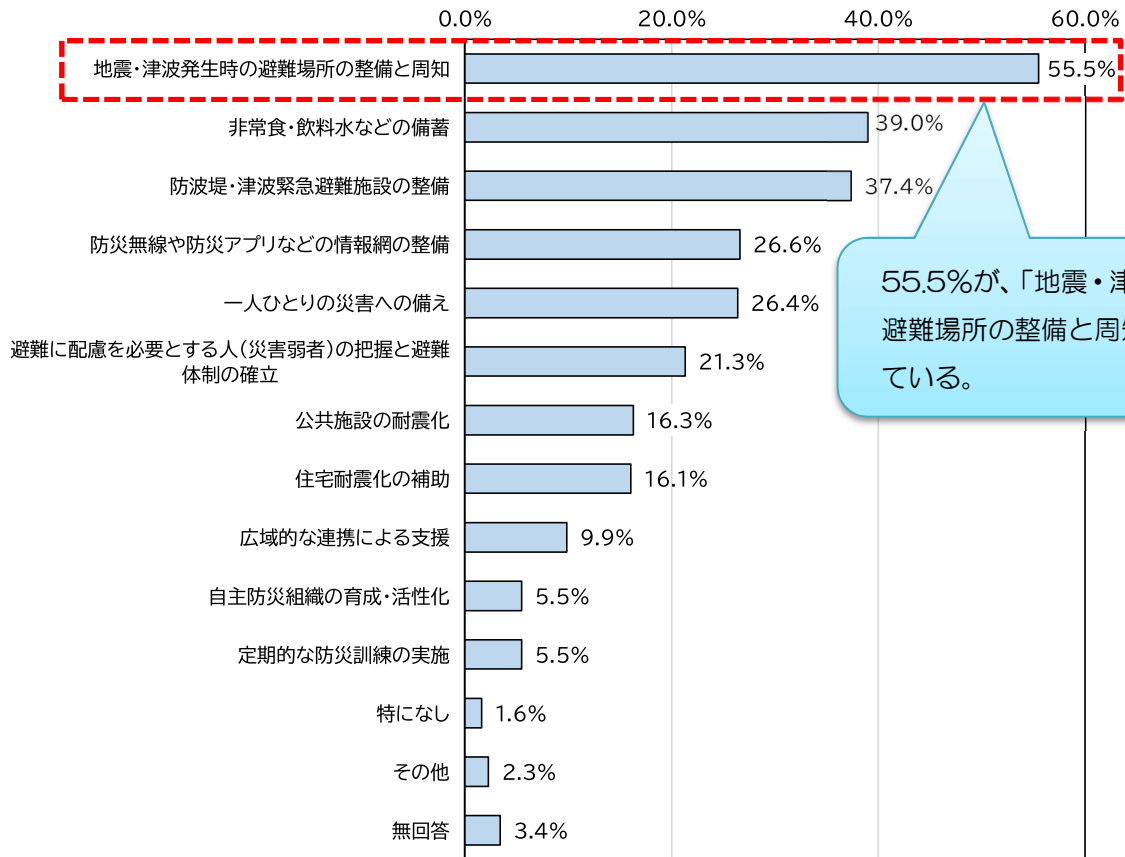
[上段:人 下段:%]	合計	問18 自身が行っている防災対策							
		非常食・飲料水・常備薬の用意	避難場所・避難経路の確認	ハザードマップの確認	非常用持ち出し袋の用意	家具の転倒防止(突っ張り棒、ストッパーなど)	災害時の連絡手段の確認	白子町メール配信サービスなどの登録	
全体	436 100.0	262 60.1	236 54.1	159 36.5	145 33.3	134 30.7	92 21.1	83 19.0	
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	29 53.7	24 44.4	17 31.5	10 18.5	12 22.2	11 20.4	4 7.4
	30歳代～50歳代	174 100.0	103 59.2	98 56.3	65 37.4	52 29.9	50 28.7	36 20.7	39 22.4
	60歳以上	208 100.0	130 62.5	114 54.8	77 37.0	83 39.9	72 34.6	45 21.6	40 19.2
居住地区	南白亀地区	145 100.0	81 55.9	81 55.9	51 35.2	48 33.1	44 30.3	30 20.7	23 15.9
	白潟地区	161 100.0	104 64.6	91 56.5	61 37.9	55 34.2	46 28.6	33 20.5	31 19.3
	関地区	126 100.0	74 58.7	60 47.6	45 35.7	41 32.5	44 34.9	27 21.4	29 23.0

“16歳～20歳代”で「防災訓練への参加」は1割以下となっている。

[上段:人 下段:%]	合計	問18 自身が行っている防災対策						
		防災訓練への参加	住宅の耐震化	避難に配慮を必要とする人(災害弱者)の把握	特になし	その他	無回答	
全体	436 100.0	74 17.0	48 11.0	42 9.6	47 10.8	8 1.8	7 1.6	
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	5 9.3	7 13.0	4 7.4	8 14.8	0 0.0	1 1.9
	30歳代～50歳代	174 100.0	27 15.5	26 14.9	13 7.5	22 12.6	3 1.7	2 1.1
	60歳以上	208 100.0	42 20.2	15 7.2	25 12.0	17 8.2	5 2.4	4 1.9
居住地区	南白亀地区	145 100.0	29 20.0	14 9.7	15 10.3	18 12.4	2 1.4	3 2.1
	白潟地区	161 100.0	24 14.9	18 11.2	17 10.6	13 8.1	4 2.5	1 0.6
	関地区	126 100.0	21 16.7	16 12.7	9 7.1	16 12.7	2 1.6	3 2.4

問 19 防災について特に必要な取組

(MA)



55.5%が、「地震・津波発生時の避難場所の整備と周知」と回答している。

(n=436)

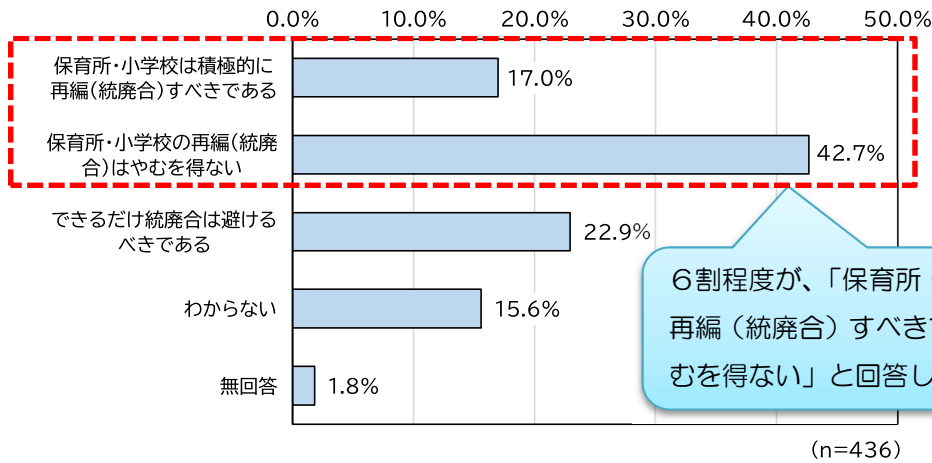
“16歳～20歳代”、“白潟地区”で「防波堤・津波緊急避難施設の整備」の割合が高くなっている。

[上段:人 下段:%]	合計	問19 防災について特に必要な取組							
		地震・津波発生時の避難場所の整備と周知	非常食・飲料水などの備蓄	防波堤・津波緊急避難施設の整備	防災無線や防災アプリなどの情報網の整備	一人ひとりの災害への備え	避難に配慮を必要とする人(災害弱者)の把握と避難体制の確立	公共施設の耐震化	
全体	436 100.0	242 55.5	170 39.0	163 37.4	116 26.6	115 26.4	93 21.3	71 16.3	
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	34 63.0	26 48.1	31 57.4	9 16.7	10 18.5	9 16.7	12 22.2
	30歳代～50歳代	174 100.0	88 50.6	67 38.5	70 40.2	48 27.6	48 27.6	36 20.7	31 17.8
	60歳以上	208 100.0	120 57.7	77 37.0	62 29.8	59 28.4	57 27.4	48 23.1	28 13.5
居住地区	南白亀地区	145 100.0	76 52.4	57 39.3	55 37.9	36 24.8	46 31.7	35 24.1	23 15.9
	白潟地区	161 100.0	97 60.2	60 37.3	68 42.2	45 28.0	33 20.5	34 21.1	28 17.4
	関地区	126 100.0	66 52.4	51 40.5	39 31.0	34 27.0	34 27.0	23 18.3	19 15.1

[上段:人 下段:%]	合計	問19 防災について特に必要な取組							
		住宅耐震化の補助	広域的な連携による支援	自主防災組織の育成・活性化	定期的な防災訓練の実施	特になし	その他	無回答	
全体	436 100.0	70 16.1	43 9.9	24 5.5	24 5.5	7 1.6	10 2.3	15 3.4	
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	5 9.3	4 7.4	1 1.9	0 0.0	3 5.6	2 3.7	1 1.9
	30歳代～50歳代	174 100.0	27 15.5	19 10.9	12 6.9	10 5.7	1 0.6	7 4.0	5 2.9
	60歳以上	208 100.0	38 18.3	20 9.6	11 5.3	14 6.7	3 1.4	1 0.5	9 4.3
居住地区	南白亀地区	145 100.0	20 13.8	16 11.0	8 5.5	7 4.8	2 1.4	3 2.1	5 3.4
	白潟地区	161 100.0	18 11.2	14 8.7	8 5.0	14 8.7	2 1.2	3 1.9	5 3.1
	関地区	126 100.0	32 25.4	13 10.3	8 6.3	3 2.4	3 2.4	4 3.2	5 4.0

保育所・小学校の再編（統廃合）について

問 20 保育所・小学校の再編（統廃合）についての考え（SA）



6割程度が、「保育所・小学校は積極的に再編（統廃合）すべきである」または「やむを得ない」と回答している。

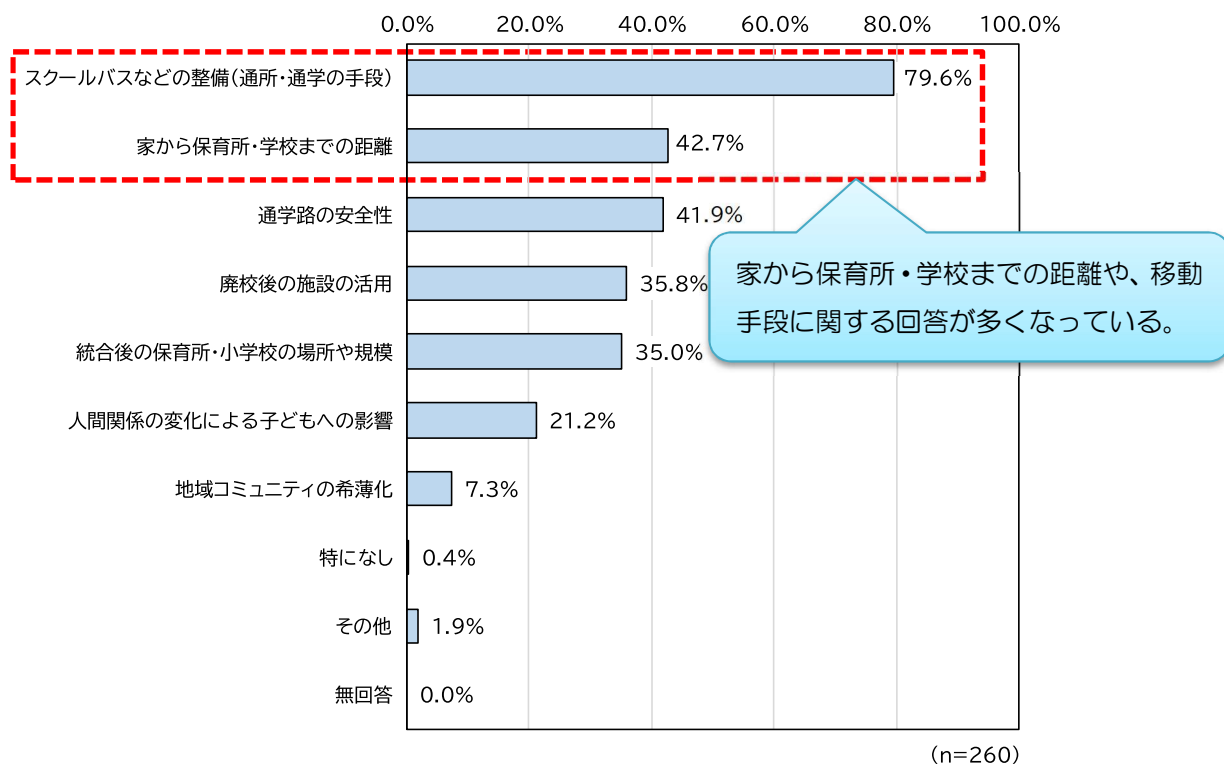
“三世代世帯（親と子と孫）”で、「できるだけ統廃合は避けるべきである」の割合が高くなっている。

上段:人 下段:%	合計	問20 保育所・小学校の再編（統廃合）についての考え					
		保育所・小学校は積極的に再編（統廃合）すべきである	保育所・小学校の再編（統廃合）はやむを得ない	できるだけ統廃合は避けるべきである	わからない	無回答	
全体	436	74 17.0	186 42.7	100 22.9	68 15.6	8 1.8	
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	7 13.0	23 42.6	14 25.9	10 18.5	0 0.0
	30歳代～50歳代	174 100.0	29 16.7	79 45.4	45 25.9	20 11.5	1 0.6
	60歳以上	208 100.0	38 18.3	84 40.4	41 19.7	38 18.3	7 3.4
居住地区	南白亀地区	145 100.0	25 17.2	67 46.2	27 18.6	25 17.2	1 0.7
	白潟地区	161 100.0	28 17.4	68 42.2	41 25.5	23 14.3	1 0.6
	関地区	126 100.0	20 15.9	49 38.9	32 25.4	20 15.9	5 4.0
家族構成	単身	42 100.0	6 14.3	13 31.0	9 21.4	13 31.0	1 2.4
	夫婦のみ	101 100.0	20 19.8	44 43.6	19 18.8	13 12.9	5 5.0
	二世帯世帯（親と子）	201 100.0	29 14.4	100 49.8	45 22.4	26 12.9	1 0.5
	三世代世帯（親と子と孫）	67 100.0	16 23.9	19 28.4	23 34.3	8 11.9	1 1.5
	その他	22 100.0	3 13.6	9 40.9	3 13.6	7 31.8	0 0.0

問 20 (1) 保育所・小学校の再編（統廃合）で配慮すべきこと

(MA)

問 20 で「保育所・小学校は積極的に再編（統廃合）すべきである」
「保育所・小学校の再編（統廃合）はやむを得ない」を選択された方
のみ回答



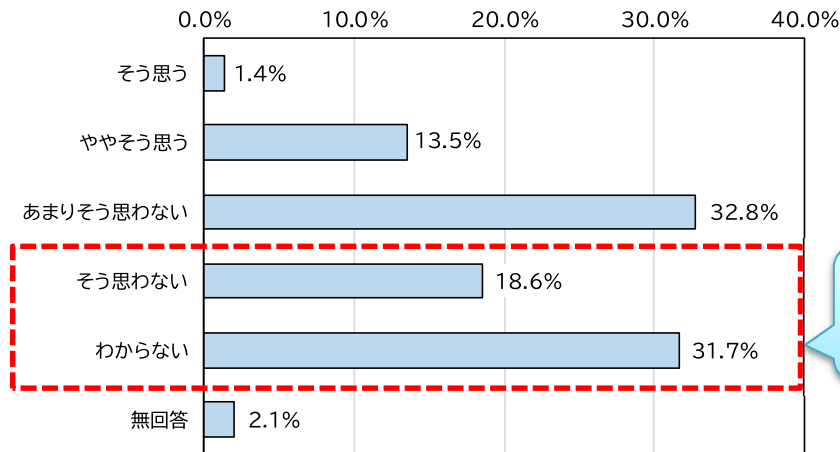
“16歳～20歳代”、“二世帯世帯（親と子）”で「家から保育所・学校までの距離」の割合が高くなっている。

[上段:人 下段:%]		合計	問20(1) 保育所・小学校の再編で配慮すべきこと				
			スクールバスなどの整備（通所・通学の手段）	家から保育所・学校までの距離	通学路の安全性	廃校後の施設の活用	統合後の保育所・小学校の場所や規模
全体		260 100.0	207 79.6	111 42.7	109 41.9	93 35.8	91 35.0
年齢	16歳～20歳代	30 100.0	23 76.7	23 76.7	8 26.7	10 33.3	12 40.0
	30歳代～50歳代	108 100.0	91 84.3	45 41.7	50 46.3	41 38.0	32 29.6
	60歳以上	122 100.0	93 76.2	43 35.2	51 41.8	42 34.4	47 38.5
居住地区	南白亀地区	92 100.0	76 82.6	39 42.4	41 44.6	29 31.5	40 43.5
	白潟地区	96 100.0	76 79.2	41 42.7	42 43.8	35 36.5	23 24.0
	関地区	69 100.0	52 75.4	30 43.5	25 36.2	27 39.1	26 37.7
家族構成	単身	19 100.0	15 78.9	6 31.6	9 47.4	10 52.6	7 36.8
	夫婦のみ	64 100.0	50 78.1	24 37.5	30 46.9	26 40.6	17 26.6
	二世帯世帯（親と子）	129 100.0	105 81.4	62 48.1	54 41.9	34 26.4	50 38.8
	三世帯世帯（親と子と孫）	35 100.0	27 77.1	14 40.0	10 28.6	14 40.0	13 37.1
	その他	12 100.0	9 75.0	4 33.3	6 50.0	8 66.7	4 33.3

[上段:人 下段:%]		合計	問20(1) 保育所・小学校の再編で配慮すべきこと				
			人間関係の変化による子どもへの影響	地域コミュニティの希薄化	特になし	その他	無回答
全体		260 100.0	55 21.2	19 7.3	1 0.4	5 1.9	0 0.0
年齢	16歳～20歳代	30 100.0	9 30.0	1 3.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30歳代～50歳代	108 100.0	23 21.3	8 7.4	1 0.9	3 2.8	0 0.0
	60歳以上	122 100.0	23 18.9	10 8.2	0 0.0	2 1.6	0 0.0
居住地区	南白亀地区	92 100.0	20 21.7	9 9.8	0 0.0	1 1.1	0 0.0
	白潟地区	96 100.0	17 17.7	5 5.2	1 1.0	4 4.2	0 0.0
	関地区	69 100.0	18 26.1	5 7.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
家族構成	単身	19 100.0	3 15.8	4 21.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	夫婦のみ	64 100.0	12 18.8	4 6.3	1 1.6	0 0.0	0 0.0
	二世帯世帯（親と子）	129 100.0	31 24.0	11 8.5	0 0.0	3 2.3	0 0.0
	三世帯世帯（親と子と孫）	35 100.0	8 22.9	0 0.0	0 0.0	2 5.7	0 0.0
	その他	12 100.0	1 8.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

協働・男女共同参画について

問 21 町民の意見が町政に反映されていると思うか (SA)



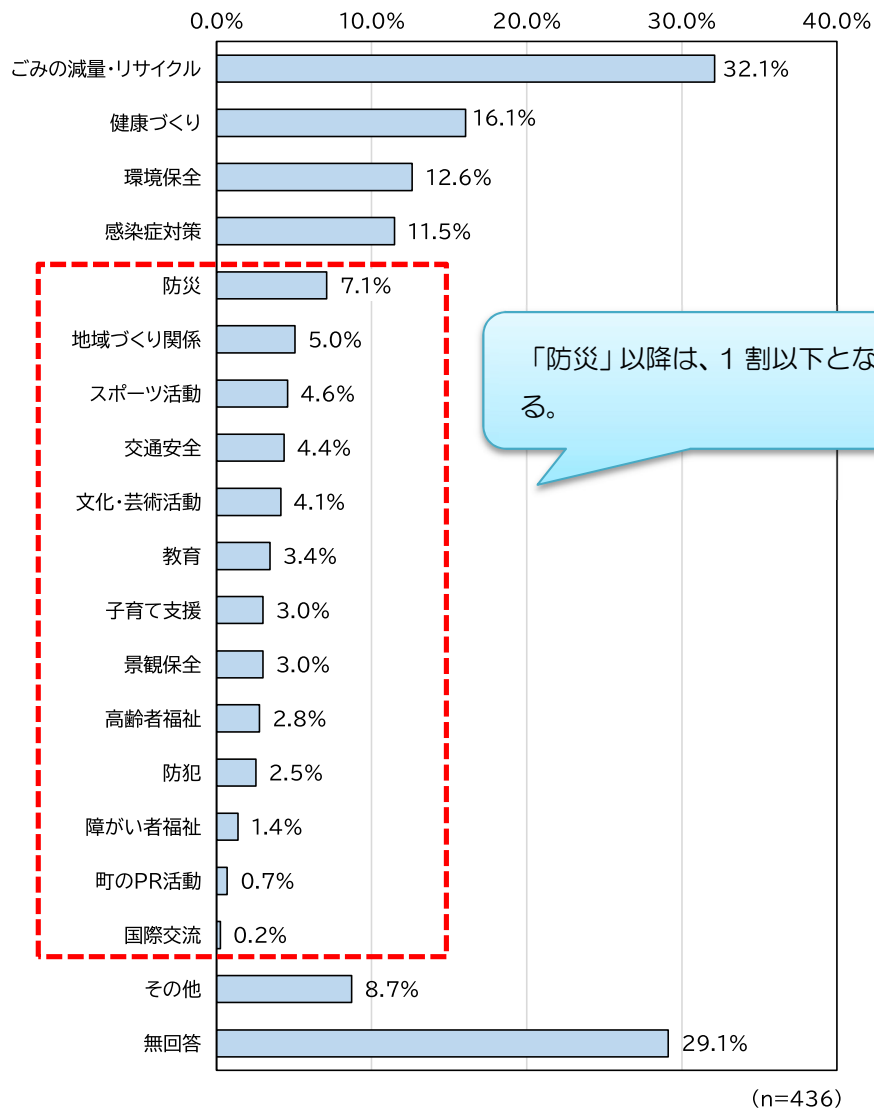
5割程度が、『そう思わない』と回答している。

“30歳代～50歳代”で『そう思わない』の割合が高くなっている。

[上段:人 下段:%]	合計	問21 町民の意見が町政に反映されていると思うか						
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	
全体	436	6	59	143	81	138	9	
	100.0	1.4	13.5	32.8	18.6	31.7	2.1	
性別	男性	180	3	26	63	32	51	5
	100.0	1.7	14.4	35.0	17.8	28.3	2.8	
女性	252	3	33	79	49	84	4	
	100.0	1.2	13.1	31.3	19.4	33.3	1.6	
年齢	16歳～20歳代	54	0	9	14	10	20	1
	100.0	0.0	16.7	25.9	18.5	37.0	1.9	
	30歳代～50歳代	174	4	20	57	39	51	3
100.0	2.3	11.5	32.8	22.4	29.3	1.7		
60歳以上	208	2	30	72	32	67	5	
100.0	1.0	14.4	34.6	15.4	32.2	2.4		
居住地区	南白亀地区	145	3	18	45	29	47	3
	100.0	2.1	12.4	31.0	20.0	32.4	2.1	
	白濁地区	161	2	22	56	31	47	3
100.0	1.2	13.7	34.8	19.3	29.2	1.9		
関地区	126	1	19	38	21	44	3	
100.0	0.8	15.1	30.2	16.7	34.9	2.4		

問 22 現在参加している地区の活動

(MA)



「健康づくり」は「60歳以上」、「感染症対策」は「16歳～20歳代」で割合が高くなっている。

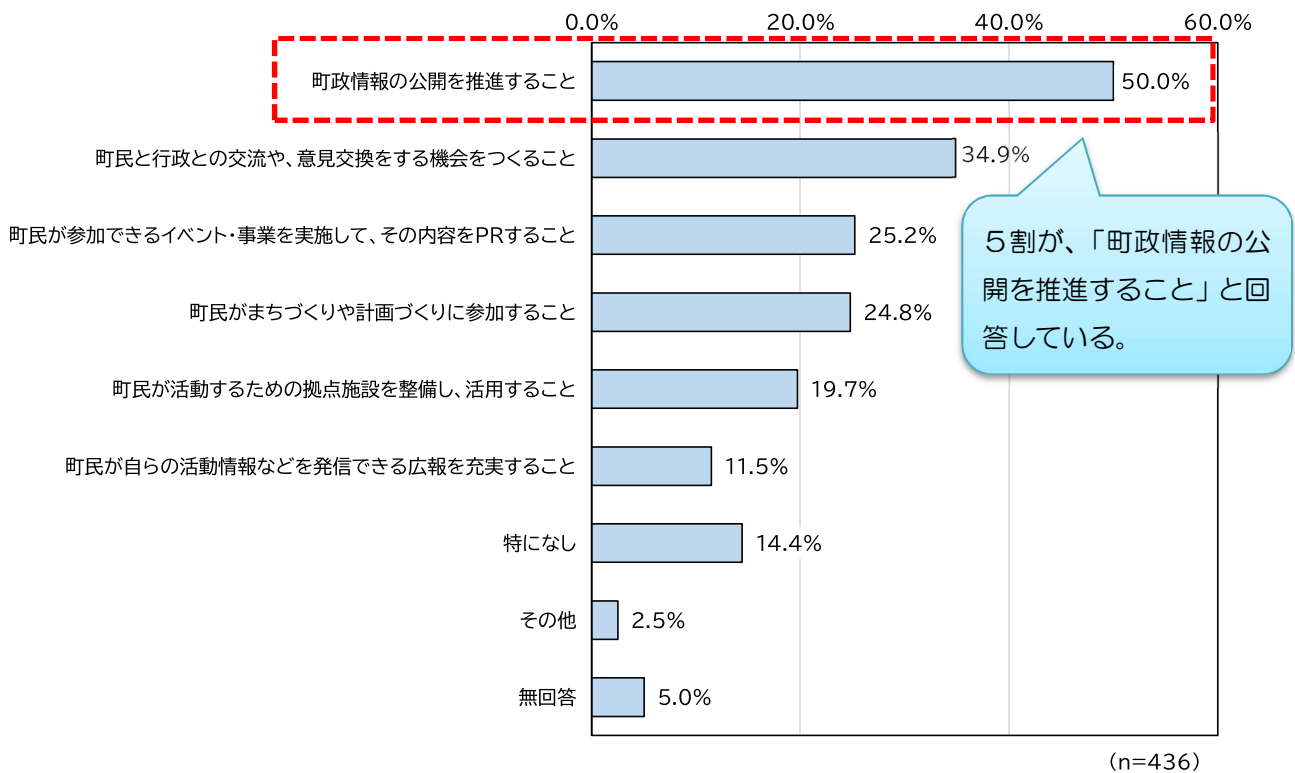
〔 上段:人 下段:% 〕		合計	問22 現在参加している地区の活動						
			ごみの減 量・リサ イクル	健康づく り	環境保全	感染症対 策	防災	地域づく り関係	スポーツ 活動
全体		436 100.0	140 32.1	70 16.1	55 12.6	50 11.5	31 7.1	22 5.0	20 4.6
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	14 25.9	4 7.4	3 5.6	12 22.2	3 5.6	3 5.6	6 11.1
	30歳代～50歳代	174 100.0	59 33.9	14 8.0	23 13.2	24 13.8	11 6.3	4 2.3	7 4.0
	60歳以上	208 100.0	67 32.2	52 25.0	29 13.9	14 6.7	17 8.2	15 7.2	7 3.4
居住 地区	南白亀地区	145 100.0	46 31.7	19 13.1	20 13.8	11 7.6	10 6.9	6 4.1	7 4.8
	白潟地区	161 100.0	56 34.8	29 18.0	21 13.0	18 11.2	12 7.5	9 5.6	5 3.1
	関地区	126 100.0	37 29.4	21 16.7	13 10.3	19 15.1	9 7.1	7 5.6	8 6.3

〔 上段:人 下段:% 〕		合計	問22 現在参加している地区の活動						
			交通安全	文化・芸 術活動	教育	子育て支 援	景観保全	高齢者福 祉	防犯
全体		436 100.0	19 4.4	18 4.1	15 3.4	13 3.0	13 3.0	12 2.8	11 2.5
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	3 5.6	0 0.0	2 3.7	1 1.9	1 1.9	0 0.0	1 1.9
	30歳代～50歳代	174 100.0	8 4.6	2 1.1	8 4.6	9 5.2	5 2.9	4 2.3	6 3.4
	60歳以上	208 100.0	8 3.8	16 7.7	5 2.4	3 1.4	7 3.4	8 3.8	4 1.9
居住 地区	南白亀地区	145 100.0	7 4.8	5 3.4	5 3.4	6 4.1	4 2.8	5 3.4	3 2.1
	白潟地区	161 100.0	6 3.7	11 6.8	8 5.0	4 2.5	8 5.0	6 3.7	3 1.9
	関地区	126 100.0	6 4.8	1 0.8	2 1.6	3 2.4	1 0.8	1 0.8	5 4.0

〔 上段:人 下段:% 〕		合計	問22 現在参加している地区の活動				
			障がい者 福祉	町のPR活 動	国際交流	その他	無回答
全体		436 100.0	6 1.4	3 0.7	1 0.2	38 8.7	127 29.1
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	2 3.7	1 1.9	0 0.0	4 7.4	15 27.8
	30歳代～50歳代	174 100.0	2 1.1	1 0.6	1 0.6	12 6.9	54 31.0
	60歳以上	208 100.0	2 1.0	1 0.5	0 0.0	22 10.6	58 27.9
居住 地区	南白亀地区	145 100.0	0 0.0	0 0.0	1 0.7	15 10.3	39 26.9
	白潟地区	161 100.0	5 3.1	2 1.2	0 0.0	11 6.8	46 28.6
	関地区	126 100.0	1 0.8	1 0.8	0 0.0	12 9.5	40 31.7

問 23 協働のまちづくりに必要なこと

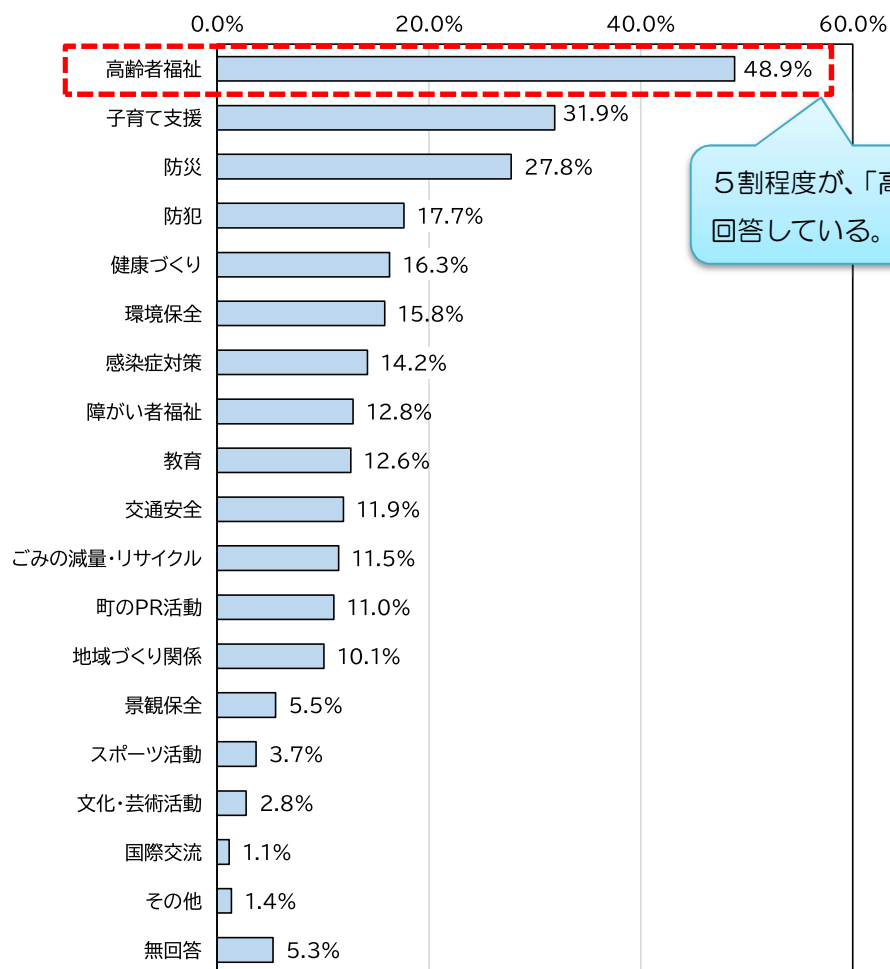
(MA)



“16歳～20歳代”で、「町民が参加できるイベント・事業を実施して、その内容をPRすること」の割合が高くなっている。

[上段:人 下段:%]		合計	問23 協働のまちづくりに必要なこと								
			町政情報の公開を推進すること	町民と行政との交流や、意見交換をする機会をつくること	町民が参加できるイベント・事業を実施して、その内容をPRすること	町民がまちづくりや計画づくりに参加すること	町民が活動するための拠点施設を整備し、活用すること	町民が自らの活動情報などを発信できる広報を充実すること	特になし	その他	無回答
全体		436 100.0	218 50.0	152 34.9	110 25.2	108 24.8	86 19.7	50 11.5	63 14.4	11 2.5	22 5.0
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	27 50.0	20 37.0	19 35.2	13 24.1	10 18.5	2 3.7	7 13.0	0 0.0	3 5.6
	30歳代～50歳代	174 100.0	79 45.4	67 38.5	36 20.7	50 28.7	35 20.1	18 10.3	22 12.6	6 3.4	8 4.6
	60歳以上	208 100.0	112 53.8	65 31.3	55 26.4	45 21.6	41 19.7	30 14.4	34 16.3	5 2.4	11 5.3
居住地区	南白亀地区	145 100.0	71 49.0	37 25.5	37 25.5	38 26.2	26 17.9	24 16.6	24 16.6	3 2.1	7 4.8
	白鷺地区	161 100.0	85 52.8	62 38.5	42 26.1	40 24.8	30 18.6	14 8.7	18 11.2	7 4.3	7 4.3
	関地区	126 100.0	58 46.0	50 39.7	30 23.8	29 23.0	28 22.2	12 9.5	21 16.7	1 0.8	8 6.3

問 24 町民と行政が協働して取り組むことが重要だと思う分野 (MA)



(n=436)

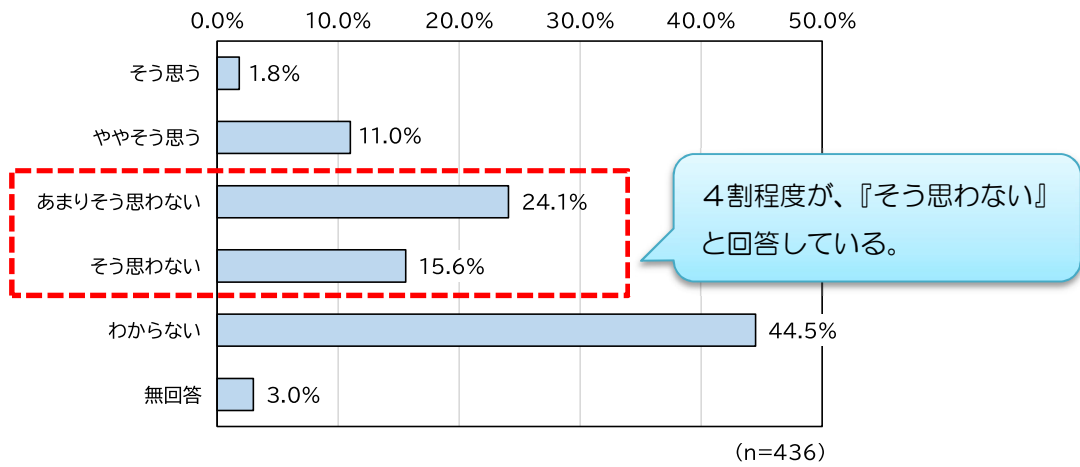
“16歳～20歳代”では「防災」および「交通安全」の割合が高くなっている。

〔 上段:人 下段:% 〕		合計	問24 町民と行政が協働して取り組むことが重要だと思う分野						
			高齢者福祉	子育て支援	防災	防犯	健康づくり	環境保全	感染症対策
全体		436 100.0	213 48.9	139 31.9	121 27.8	77 17.7	71 16.3	69 15.8	62 14.2
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	18 33.3	19 35.2	20 37.0	12 22.2	5 9.3	6 11.1	6 11.1
	30歳代～50歳代	174 100.0	77 44.3	69 39.7	56 32.2	35 20.1	19 10.9	21 12.1	19 10.9
	60歳以上	208 100.0	118 56.7	51 24.5	45 21.6	30 14.4	47 22.6	42 20.2	37 17.8
居住地区	南白亀地区	145 100.0	80 55.2	45 31.0	39 26.9	24 16.6	28 19.3	22 15.2	19 13.1
	白潟地区	161 100.0	67 41.6	45 28.0	49 30.4	26 16.1	22 13.7	26 16.1	22 13.7
	関地区	126 100.0	64 50.8	49 38.9	32 25.4	25 19.8	19 15.1	21 16.7	19 15.1

〔 上段:人 下段:% 〕		合計	問24 町民と行政が協働して取り組むことが重要だと思う分野						
			障がい者福祉	教育	交通安全	ごみの減量・リサイクル	町のPR活動	地域づくり関係	景観保全
全体		436 100.0	56 12.8	55 12.6	52 11.9	50 11.5	48 11.0	44 10.1	24 5.5
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	8 14.8	6 11.1	14 25.9	5 9.3	8 14.8	2 3.7	2 3.7
	30歳代～50歳代	174 100.0	23 13.2	31 17.8	23 13.2	18 10.3	20 11.5	20 11.5	8 4.6
	60歳以上	208 100.0	25 12.0	18 8.7	15 7.2	27 13.0	20 9.6	22 10.6	14 6.7
居住地区	南白亀地区	145 100.0	19 13.1	14 9.7	11 7.6	20 13.8	15 10.3	21 14.5	9 6.2
	白潟地区	161 100.0	18 11.2	25 15.5	23 14.3	18 11.2	16 9.9	13 8.1	10 6.2
	関地区	126 100.0	19 15.1	16 12.7	18 14.3	11 8.7	16 12.7	10 7.9	5 4.0

〔 上段:人 下段:% 〕		合計	問24 町民と行政が協働して取り組むことが重要だと思う分野				
			スポーツ活動	文化・芸術活動	国際交流	その他	無回答
全体		436 100.0	16 3.7	12 2.8	5 1.1	6 1.4	23 5.3
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	2 3.7	2 3.7	1 1.9	2 3.7	1 1.9
	30歳代～50歳代	174 100.0	12 6.9	5 2.9	2 1.1	2 1.1	7 4.0
	60歳以上	208 100.0	2 1.0	5 2.4	2 1.0	2 1.0	15 7.2
居住地区	南白亀地区	145 100.0	5 3.4	5 3.4	0 0.0	1 0.7	5 3.4
	白潟地区	161 100.0	7 4.3	6 3.7	3 1.9	4 2.5	10 6.2
	関地区	126 100.0	4 3.2	1 0.8	2 1.6	1 0.8	8 6.3

問 25 白子町では男女共同参画社会が実現されていると思うか (S A)

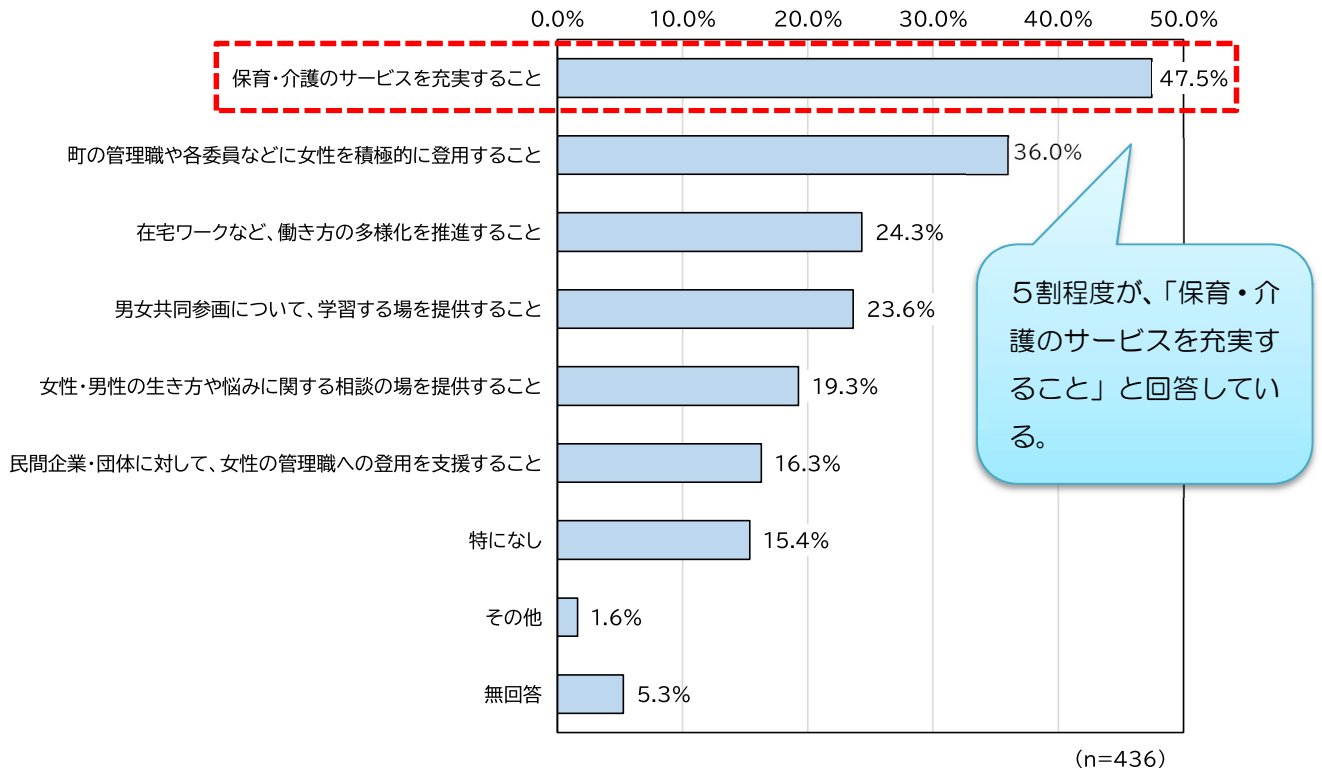


“男性” に比べ “女性” の方が『そう思わない』の割合がやや高くなっている。

[上段:人 下段:%]		合計	問25 白子町では男女共同参画社会が実現されていると思うか					無回答
			そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	
全体		436	8	48	105	68	194	13
		100.0	1.8	11.0	24.1	15.6	44.5	3.0
性別	男性	180	6	23	41	29	78	3
		100.0	3.3	12.8	22.8	16.1	43.3	1.7
	女性	252	2	25	63	39	113	10
		100.0	0.8	9.9	25.0	15.5	44.8	4.0
年齢	16歳～20歳代	54	2	16	13	1	22	0
		100.0	3.7	29.6	24.1	1.9	40.7	0.0
	30歳代～50歳代	174	4	17	38	35	75	5
		100.0	2.3	9.8	21.8	20.1	43.1	2.9
	60歳以上	208	2	15	54	32	97	8
		100.0	1.0	7.2	26.0	15.4	46.6	3.8
居住地区	南白亀地区	145	2	17	33	22	68	3
		100.0	1.4	11.7	22.8	15.2	46.9	2.1
	白瀉地区	161	3	16	40	33	64	5
		100.0	1.9	9.9	24.8	20.5	39.8	3.1
	関地区	126	3	15	31	13	59	5
		100.0	2.4	11.9	24.6	10.3	46.8	4.0

問 26 男女共同参画社会の推進に必要なこと

(MA)

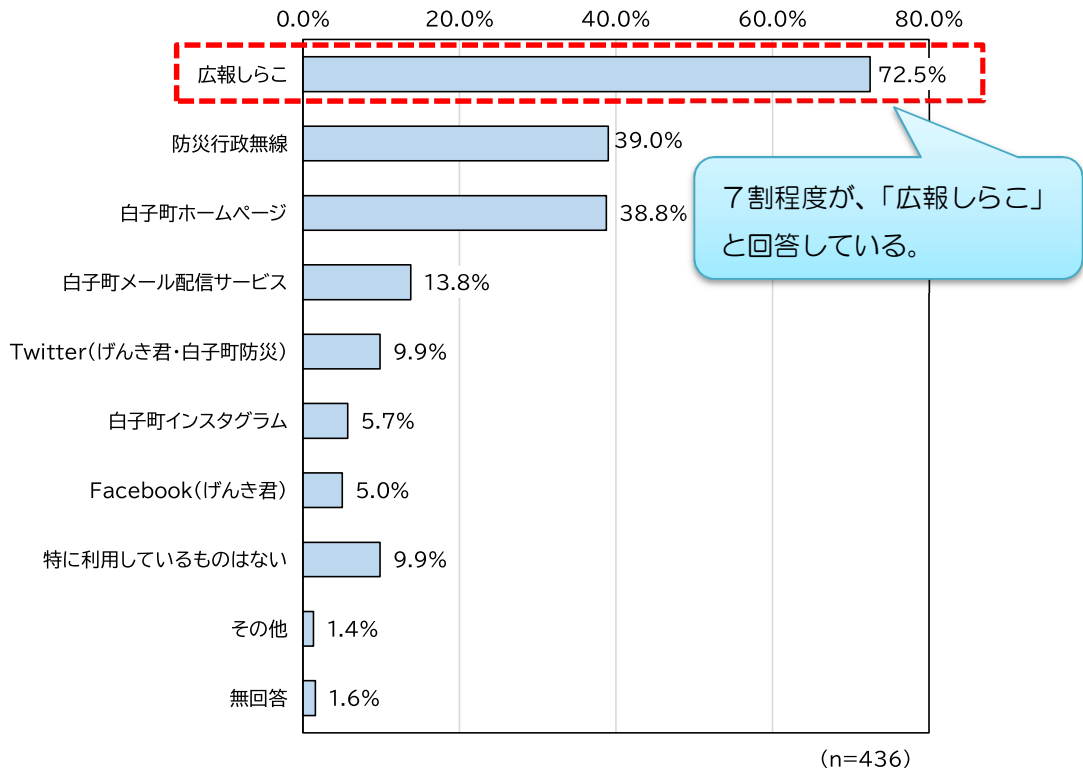


性別による回答の割合に大きな差はみられない。

上段:人 下段:%	合計	問26 男女共同参画社会の推進に必要なこと									
		保育・介護のサービスを充実すること	町の管理職や各委員などに女性を積極的に登用すること	在宅ワークなど、働き方の多様化を推進すること	男女共同参画について、学習する場を提供すること	女性・男性の生き方や悩みに関する相談の場を提供すること	民間企業・団体に対して、女性の管理職への登用を支援すること	特になし	その他	無回答	
全体	436	207	157	106	103	84	71	67	7	23	
	100.0	47.5	36.0	24.3	23.6	19.3	16.3	15.4	1.6	5.3	
性別	男性	180	83	65	40	39	33	33	5	10	
	100.0	46.1	36.1	22.2	21.7	21.1	18.3	18.3	2.8	5.6	
女性	252	121	91	64	63	46	37	34	2	13	
	100.0	48.0	36.1	25.4	25.0	18.3	14.7	13.5	0.8	5.2	
年齢	16歳～20歳代	54	25	19	17	7	11	11	8	0	1
	100.0	46.3	35.2	31.5	13.0	20.4	20.4	14.8	0.0	1.9	
	30歳代～50歳代	174	81	60	56	37	36	31	27	4	7
100.0	46.6	34.5	32.2	21.3	20.7	17.8	15.5	2.3	4.0		
60歳以上	208	101	78	33	59	37	29	32	3	15	
	100.0	48.6	37.5	15.9	28.4	17.8	13.9	15.4	1.4	7.2	
居住地区	南白亀地区	145	74	55	35	44	16	22	2	6	
	100.0	51.0	37.9	24.1	30.3	20.7	11.0	15.2	1.4	4.1	
	白瀉地区	161	66	64	40	36	33	37	26	3	6
100.0	41.0	39.8	24.8	22.4	20.5	23.0	16.1	1.9	3.7		
関地区	126	65	38	30	21	21	18	19	2	11	
	100.0	51.6	30.2	23.8	16.7	16.7	14.3	15.1	1.6	8.7	

情報発信について

問 27 白子町の情報を得るために利用しているもの (MA)



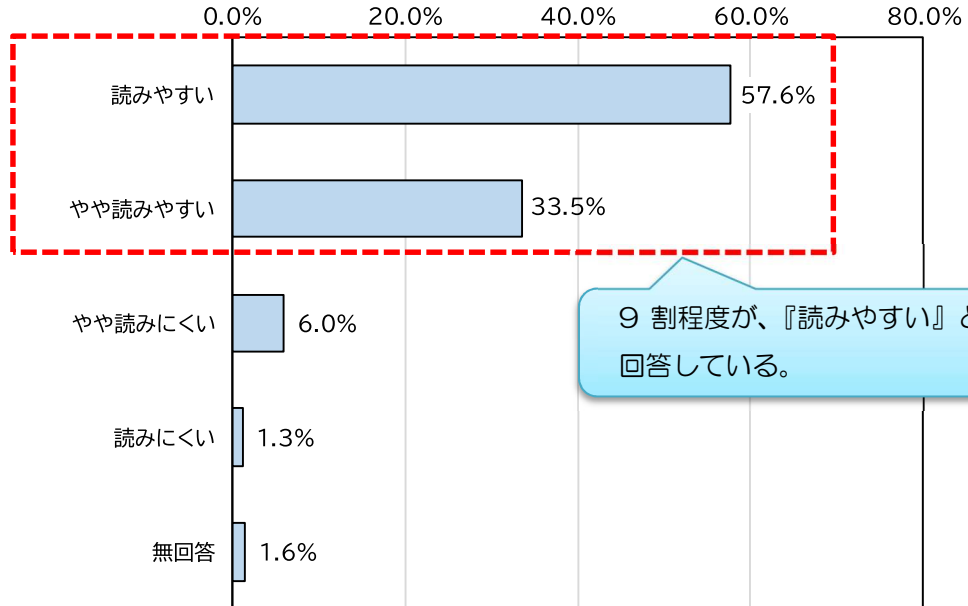
“16歳～20歳代”では、Twitter(げんき君・白子町防災)や白子町インスタグラムといったSNSを利用している人がみられるものの、その割合は1～2割程度となっている。

[上段:人 下段:%]	合計	問27 白子町の情報を得るために利用しているもの									
		広報しらこ	防災行政無線	白子町ホームページ	白子町メール配信サービス	Twitter(げんき君・白子町防災)	白子町インスタグラム	Facebook(げんき君)	特に利用しているものはない	その他	無回答
全体	436 100.0	316 72.5	170 39.0	169 38.8	60 13.8	43 9.9	25 5.7	22 5.0	43 9.9	6 1.4	7 1.6
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	27 50.0	15 27.8	16 29.6	3 5.6	12 22.2	7 13.0	0 0.0	15 27.8	0 0.0
	30歳代～50歳代	174 100.0	116 66.7	61 35.1	90 51.7	31 17.8	19 10.9	13 7.5	16 9.2	18 10.3	4 2.3
	60歳以上	208 100.0	173 83.2	94 45.2	63 30.3	26 12.5	12 5.8	5 2.4	6 2.9	10 4.8	2 1.0
居住地区	南白亀地区	145 100.0	109 75.2	70 48.3	64 44.1	18 12.4	13 9.0	9 6.2	9 6.2	2 1.4	1 0.7
	白潟地区	161 100.0	112 69.6	50 31.1	64 39.8	22 13.7	16 9.9	7 4.3	22 13.7	3 1.9	3 1.9
	関地区	126 100.0	92 73.0	50 39.7	39 31.0	20 15.9	14 11.1	8 6.3	6 4.8	12 9.5	1 0.8

問 27 (1) 「広報しらこ」の読みやすさ

(S A)

問 27 で「広報しらこ」を選択された方のみ回答



(n=316)

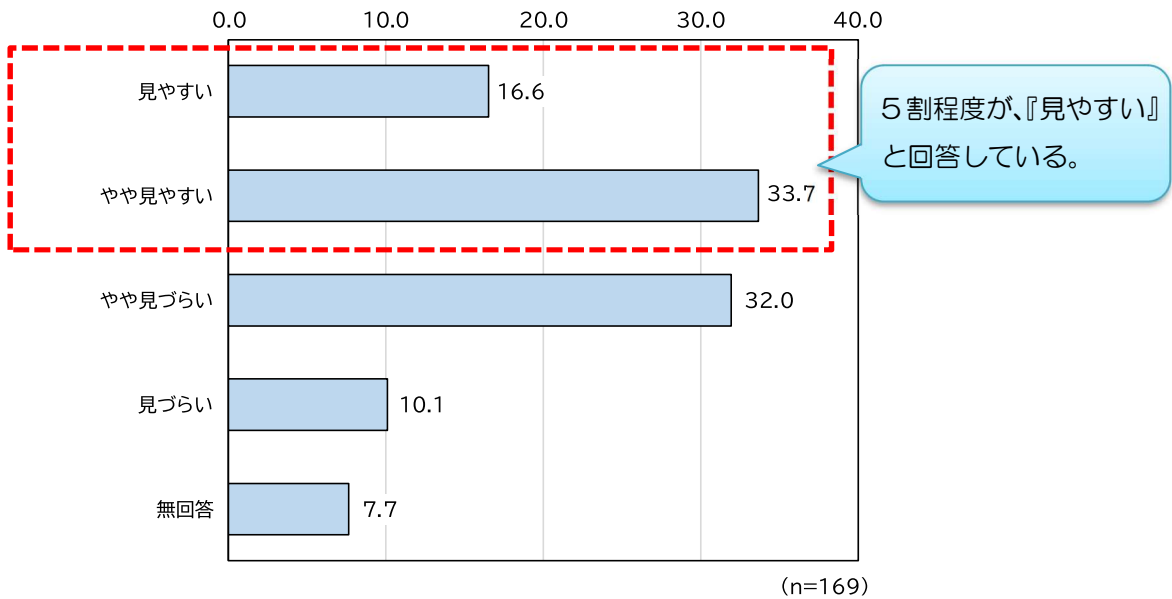
『読みやすい』について、年齢に大きな差はみられない。

[上段:人 下段:%]		合計	問27(1) 「広報しらこ」の読みやすさ				
			読みやすい	やや読みやすい	やや読みにくい	読みにくい	無回答
全体		316 100.0	182 57.6	106 33.5	19 6.0	4 1.3	5 1.6
年齢	16歳～20歳代	27 100.0	17 63.0	8 29.6	2 7.4	0 0.0	0 0.0
	30歳代～50歳代	116 100.0	63 54.3	40 34.5	10 8.6	2 1.7	1 0.9
	60歳以上	173 100.0	102 59.0	58 33.5	7 4.0	2 1.2	4 2.3
居住地区	南白亀地区	109 100.0	68 62.4	31 28.4	7 6.4	1 0.9	2 1.8
	白潟地区	112 100.0	57 50.9	43 38.4	8 7.1	2 1.8	2 1.8
	関地区	92 100.0	56 60.9	30 32.6	4 4.3	1 1.1	1 1.1

問 27 (2) 「白子町ホームページ」の見やすさ

(SA)

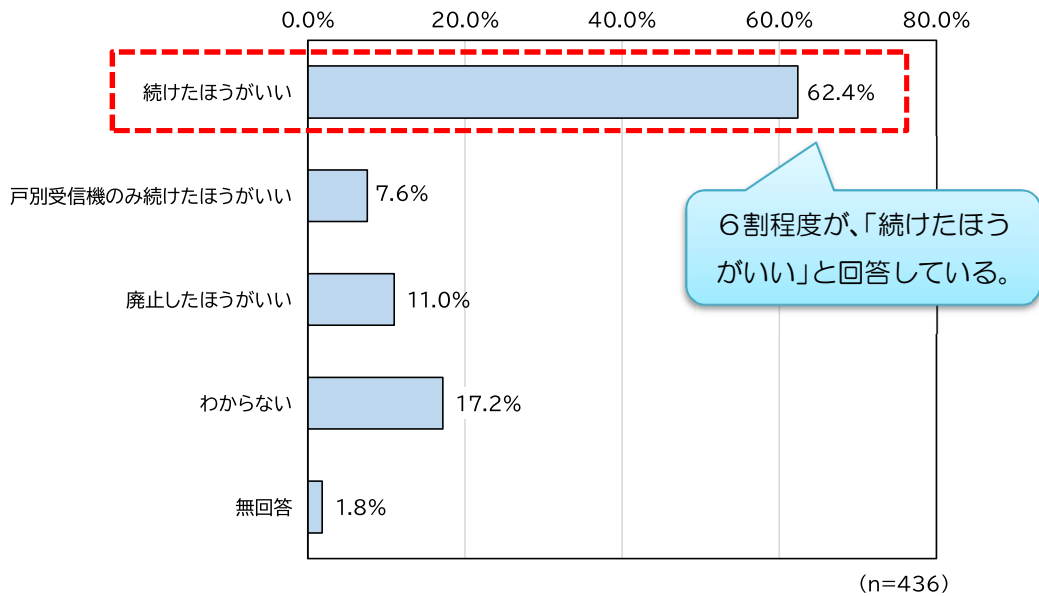
問 27 で「白子町ホームページ」を選択された方のみ回答



“16歳～20歳代”で、『見づらい』の割合が低くなっている。

[上段:人 下段:%]	合計	問27(2) 「白子町ホームページ」の見やすさ					
		見やすい	やや見やすい	やや見づらい	見づらい	無回答	
全体	169 100.0	28 16.6	57 33.7	54 32.0	17 10.1	13 7.7	
年齢	16歳～20歳代	16 100.0	4 25.0	5 31.3	3 18.8	3 18.8	1 6.3
	30歳代～50歳代	90 100.0	15 16.7	32 35.6	35 38.9	6 6.7	2 2.2
	60歳以上	63 100.0	9 14.3	20 31.7	16 25.4	8 12.7	10 15.9
居住地区	南白亀地区	64 100.0	11 17.2	24 37.5	20 31.3	5 7.8	4 6.3
	白潟地区	64 100.0	8 12.5	20 31.3	24 37.5	7 10.9	5 7.8
	関地区	39 100.0	9 23.1	13 33.3	9 23.1	5 12.8	3 7.7

問 28 6時のミュージックチャイムについて続けた方が良く
 思うか (S A)

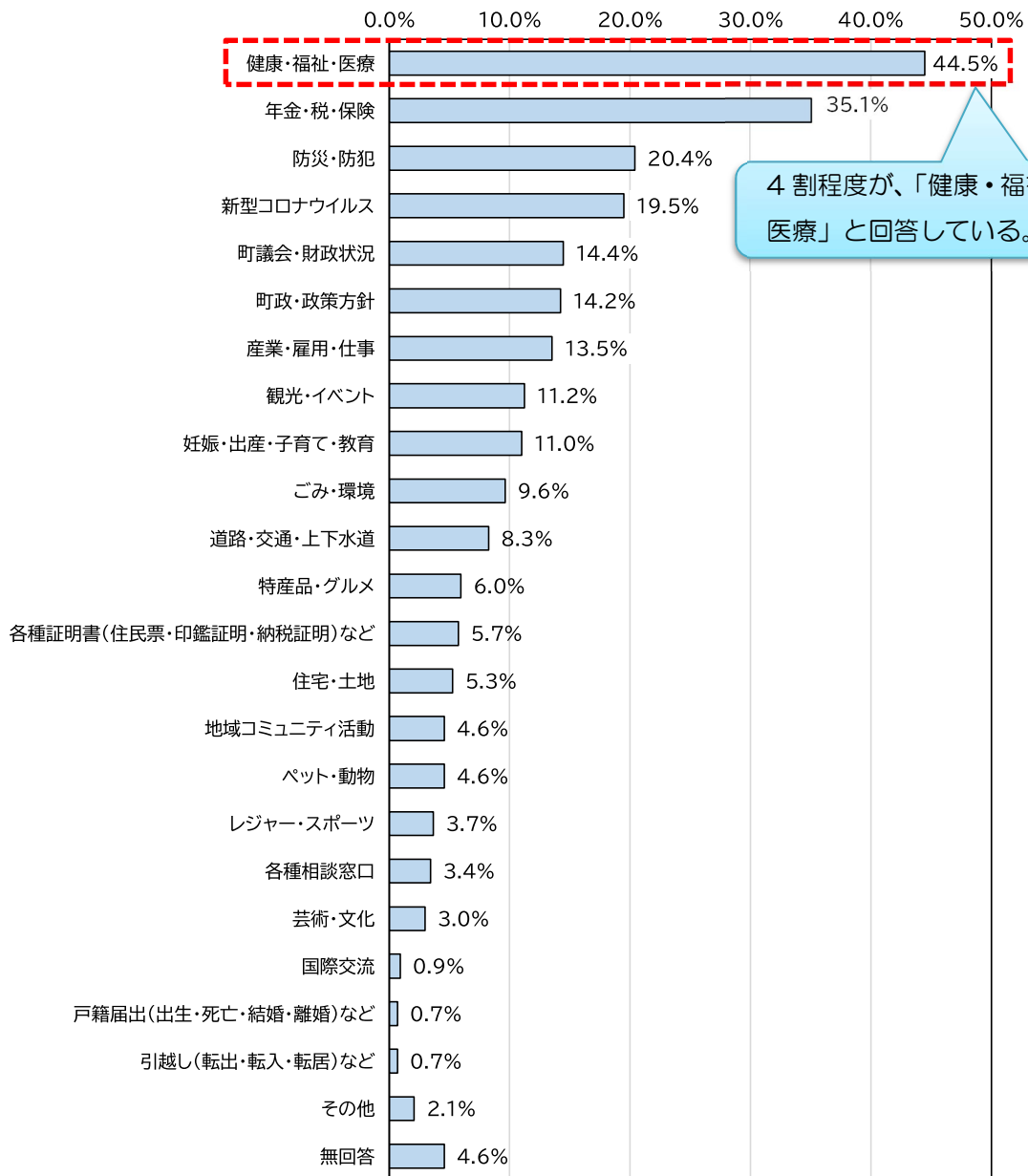


「廃止したほうがいい」は、どの年齢区分も1割程度となっている。

[上段:人 下段:%]		合計	問28 6時のミュージックチャイムについて 続けた方が良くと思うか				
			続けたほう が いい	戸別受信機のみ 続けたほう が いい	廃止したほう が いい	わから な い	無回答
全体		436	272	33	48	75	8
		100.0	62.4	7.6	11.0	17.2	1.8
年 齢	16歳～20歳代	54	27	9	7	10	1
		100.0	50.0	16.7	13.0	18.5	1.9
	30歳代～50歳代	174	97	16	24	36	1
	100.0	55.7	9.2	13.8	20.7	0.6	
	60歳以上	208	148	8	17	29	6
	100.0	71.2	3.8	8.2	13.9	2.9	
居 住 地 区	南白亀地区	145	93	10	12	28	2
		100.0	64.1	6.9	8.3	19.3	1.4
	白潟地区	161	99	12	22	24	4
	100.0	61.5	7.5	13.7	14.9	2.5	
	関地区	126	77	10	14	23	2
	100.0	61.1	7.9	11.1	18.3	1.6	

問 29 白子町に関する情報で知りたいこと

(MA)



4割程度が、「健康・福祉・医療」と回答している。

(n=436)

“60歳以上”、“南白亀地区”で、“防災・防犯”の割合が高くなっている。

“16歳～20歳代”で、「妊娠・出産・子育て・教育」の割合が高くなっている。

[上段:人 下段:%]	合計	問29 白子町に関する情報で知りたいこと									
		健康・福祉・医療	年金・税・保険	防災・防犯	新型コロナウイルス	町議会・財政状況	町政・政策方針	産業・雇用・仕事	観光・イベント	妊娠・出産・子育て・教育	
全体	436 100.0	194 44.5	153 35.1	89 20.4	85 19.5	63 14.4	62 14.2	59 13.5	49 11.2	48 11.0	
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	17 31.5	20 37.0	9 16.7	12 22.2	4 7.4	5 9.3	6 11.1	7 13.0	14 25.9
	30歳代～50歳代	174 100.0	69 39.7	54 31.0	33 19.0	32 18.4	25 14.4	23 13.2	26 14.9	27 15.5	32 18.4
	60歳以上	208 100.0	108 51.9	79 38.0	47 22.6	41 19.7	34 16.3	34 16.3	27 13.0	15 7.2	2 1.0
居住地区	南白亀地区	145 100.0	69 47.6	49 33.8	37 25.5	33 22.8	19 13.1	24 16.6	21 14.5	17 11.7	11 7.6
	白濁地区	161 100.0	70 43.5	56 34.8	32 19.9	31 19.3	27 16.8	21 13.0	24 14.9	17 10.6	20 12.4
	関地区	126 100.0	53 42.1	48 38.1	20 15.9	20 15.9	16 12.7	16 12.7	14 11.1	15 11.9	17 13.5

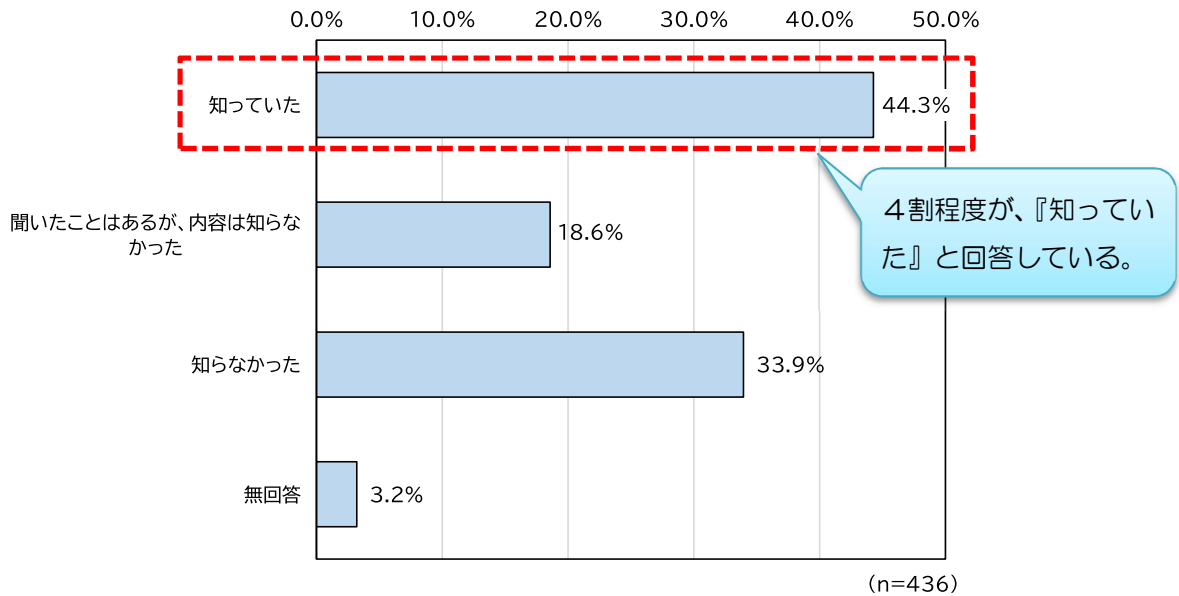
[上段:人 下段:%]	合計	問29 白子町に関する情報で知りたいこと									
		ゴミ・環境	道路・交通・上下水道	特産品・グルメ	各種証明書(住民票・印鑑証明・納税証明)など	住宅・土地	地域コミュニティ活動	ペット・動物	レジャー・スポーツ	各種相談窓口	
全体	436 100.0	42 9.6	36 8.3	26 6.0	25 5.7	23 5.3	20 4.6	20 4.6	16 3.7	15 3.4	
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	1 1.9	7 13.0	4 7.4	4 7.4	4 7.4	1 1.9	4 7.4	7 13.0	1 1.9
	30歳代～50歳代	174 100.0	13 7.5	13 7.5	15 8.6	11 6.3	11 6.3	10 5.7	6 3.4	7 4.0	8 4.6
	60歳以上	208 100.0	28 13.5	16 7.7	7 3.4	10 4.8	8 3.8	9 4.3	10 4.8	2 1.0	6 2.9
居住地区	南白亀地区	145 100.0	14 9.7	13 9.0	6 4.1	8 5.5	5 3.4	10 6.9	5 3.4	6 4.1	5 3.4
	白濁地区	161 100.0	17 10.6	8 5.0	14 8.7	8 5.0	7 4.3	4 2.5	9 5.6	5 3.1	7 4.3
	関地区	126 100.0	10 7.9	15 11.9	6 4.8	8 6.3	11 8.7	6 4.8	6 4.8	5 4.0	3 2.4

[上段:人 下段:%]	合計	問29 白子町に関する情報で知りたいこと						
		芸術・文化	国際交流	戸籍届出(出生・死亡・結婚・離婚)など	引越し(転出・転入・転居)など	その他	無回答	
全体	436 100.0	13 3.0	4 0.9	3 0.7	3 0.7	9 2.1	20 4.6	
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	2 3.7	0 0.0	1 1.9	2 3.7	1 1.9	1 1.9
	30歳代～50歳代	174 100.0	7 4.0	1 0.6	1 0.6	1 0.6	3 1.7	6 3.4
	60歳以上	208 100.0	4 1.9	3 1.4	1 0.5	0 0.0	5 2.4	13 6.3
居住地区	南白亀地区	145 100.0	4 2.8	0 0.0	1 0.7	2 1.4	2 1.4	6 4.1
	白濁地区	161 100.0	7 4.3	3 1.9	1 0.6	1 0.6	4 2.5	7 4.3
	関地区	126 100.0	2 1.6	1 0.8	1 0.8	0 0.0	2 1.6	7 5.6

持続可能な開発目標（SDGs）について

問 30 SDGs の認知度

(SA)

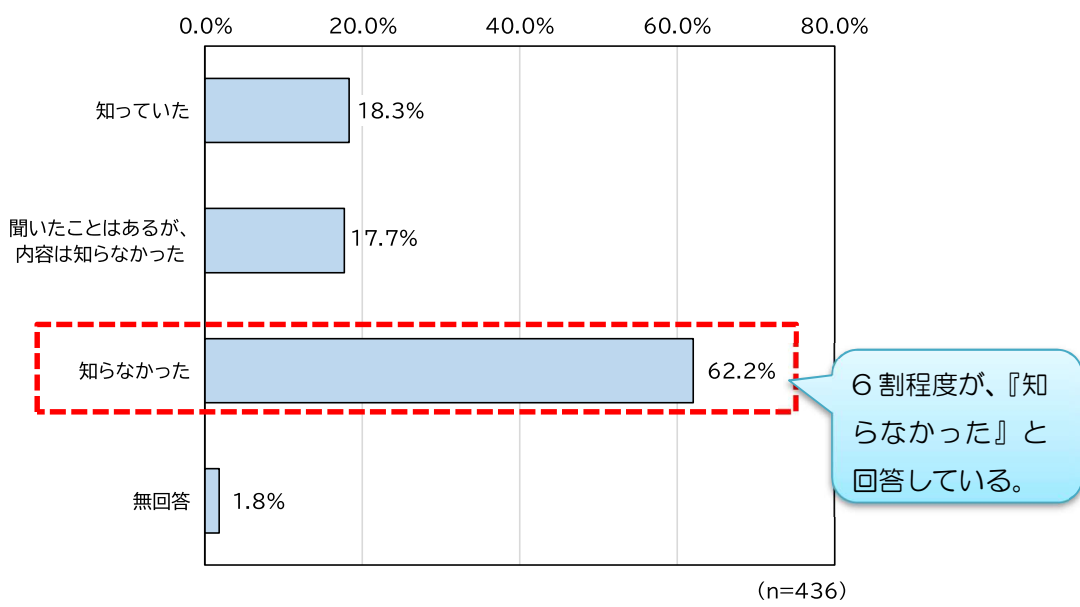


「知らなかった」は、“60歳以上”で4割程度となっている。

[上段:人 下段:%]	合計	問30 SDGsの認知度				
		知っていた	聞いたことはあるが、内容は知らなかった	知らなかった	無回答	
全体	436 100.0	193 44.3	81 18.6	148 33.9	14 3.2	
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	33 61.1	7 13.0	14 25.9	0 0.0
	30歳代～50歳代	174 100.0	86 49.4	32 18.4	54 31.0	2 1.1
	60歳以上	208 100.0	74 35.6	42 20.2	80 38.5	12 5.8
居住地区	南白亀地区	145 100.0	59 40.7	21 14.5	57 39.3	8 5.5
	白潟地区	161 100.0	74 46.0	33 20.5	52 32.3	2 1.2
	関地区	126 100.0	59 46.8	25 19.8	38 30.2	4 3.2

コンパクトシティへの考え方について

問 31 コンパクトシティの認知度 (S A)

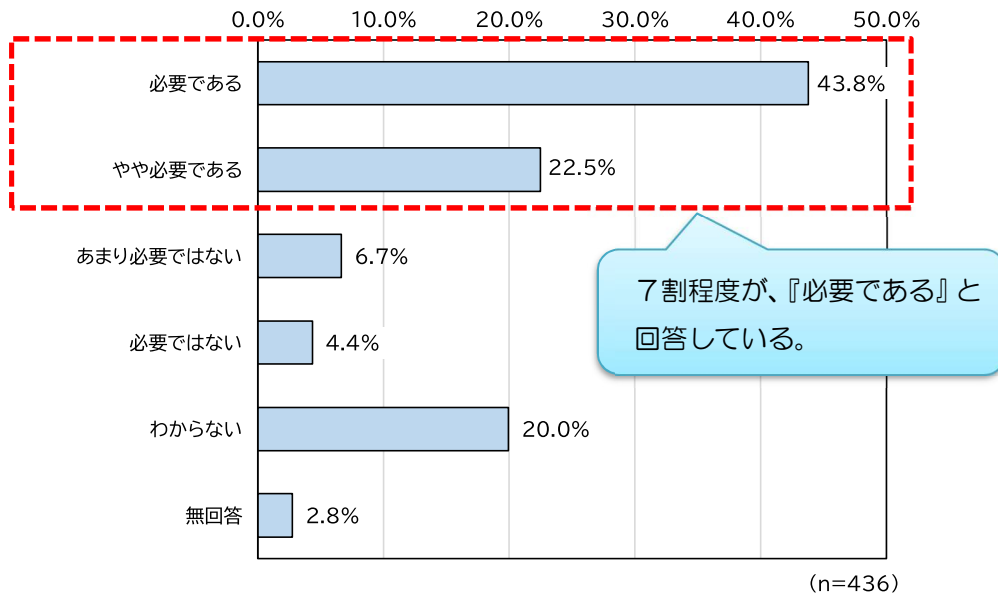


「知らなかった」は、年齢が下がるほど割合が高くなる傾向にある。

[上段:人 下段:%]		合計	問31 コンパクトシティの認知度			
			知っていた	聞いたことはあるが、内容は知らなかった	知らなかった	無回答
全体		436	80	77	271	8
		100.0	18.3	17.7	62.2	1.8
年齢	16歳～20歳代	54	9	6	39	0
		100.0	16.7	11.1	72.2	0.0
	30歳代～50歳代	174	36	29	108	1
	100.0	20.7	16.7	62.1	0.6	
	60歳以上	208	35	42	124	7
	100.0	16.8	20.2	59.6	3.4	
居住地区	南白亀地区	145	29	27	83	4
		100.0	20.0	18.6	58.6	2.8
	白潟地区	161	30	26	104	1
	100.0	18.6	16.1	64.0	0.6	
	関地区	126	21	22	80	3
	100.0	16.7	17.5	63.5	2.4	

問 32 白子町でコンパクトシティの推進は必要だと思うか

(S A)

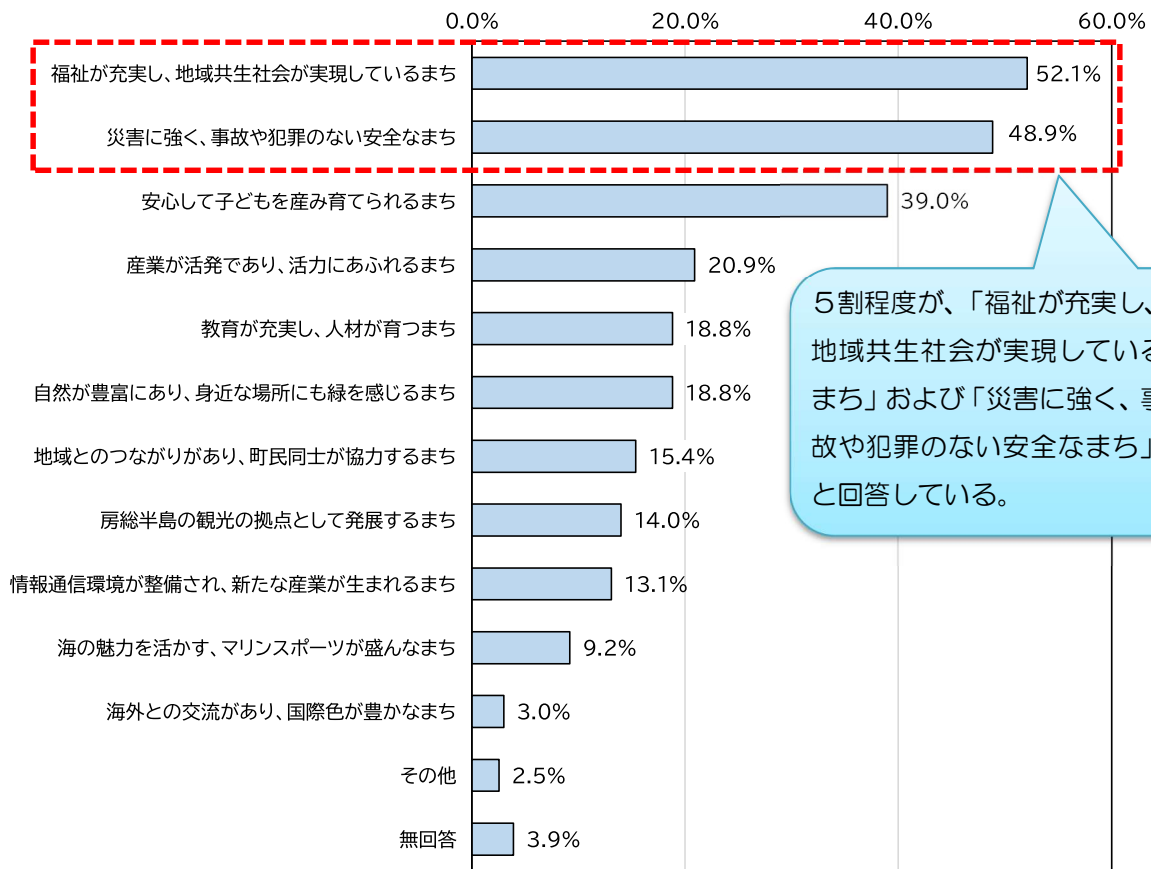


“16歳～20歳代”で『必要である』の割合が高くなっている。

[上段:人 下段:%]		合計	問32 白子町でコンパクトシティの推進は必要だと思うか					無回答
			必要である	やや必要である	あまり必要ではない	必要ではない	わからない	
全体		436	191	98	29	19	87	12
		100.0	43.8	22.5	6.7	4.4	20.0	2.8
年齢	16歳～20歳代	54	23	17	3	3	8	0
		100.0	42.6	31.5	5.6	5.6	14.8	0.0
	30歳代～50歳代	174	68	44	13	8	39	2
	100.0	39.1	25.3	7.5	4.6	22.4	1.1	
	60歳以上	208	100	37	13	8	40	10
	100.0	48.1	17.8	6.3	3.8	19.2	4.8	
居住地区	南白亀地区	145	58	30	12	3	37	5
		100.0	40.0	20.7	8.3	2.1	25.5	3.4
	白潟地区	161	74	38	10	12	25	2
	100.0	46.0	23.6	6.2	7.5	15.5	1.2	
	関地区	126	56	29	7	4	25	5
	100.0	44.4	23.0	5.6	3.2	19.8	4.0	

今後のまちに必要なこと

問 33 まちづくりで大切にしたい「まちのイメージ」 (MA)



(n=436)

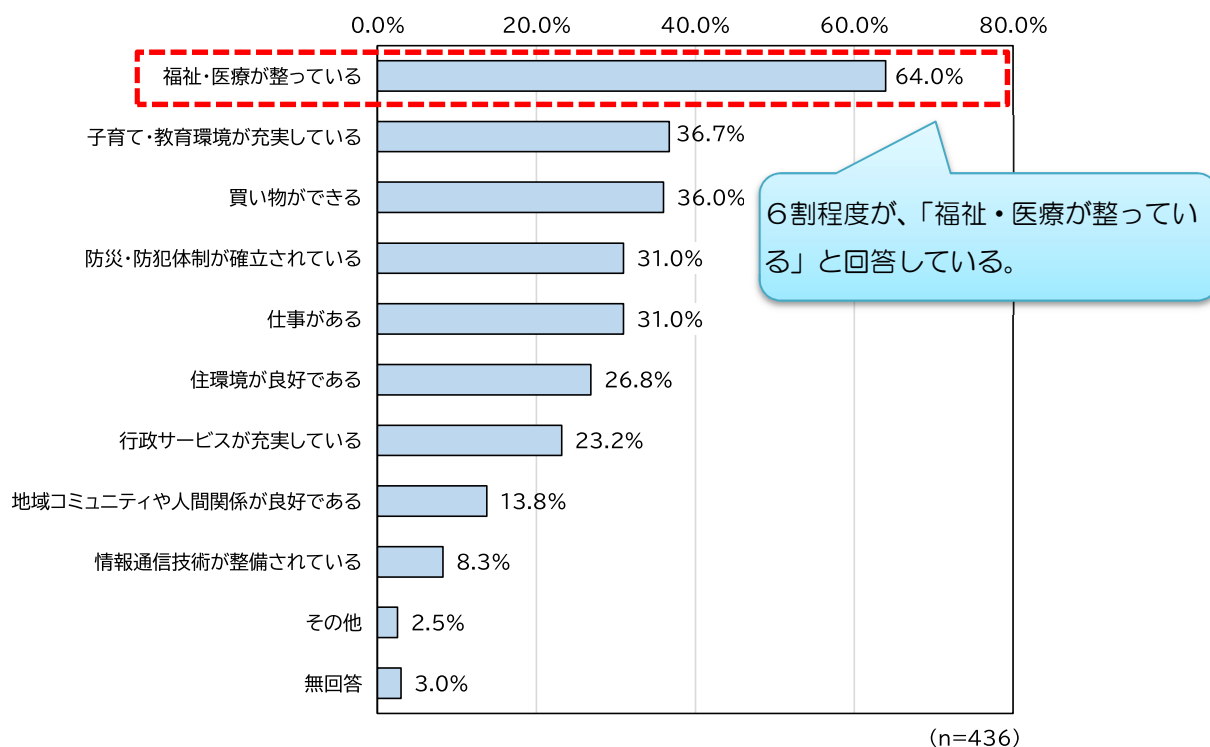
“30歳代～50歳代”は「福祉が充実し、地域共生社会が実現しているまち」から「安心して子どもを産み育てられるまち」までの上位3つが、4割以上となっている。

〔 上段:人 下段:% 〕		合計	問33 まちづくりで大切にしたい「まちのイメージ」						
			福祉が充実し、地域共生社会が実現しているまち	災害に強く、事故や犯罪のない安全なまち	安心して子どもを産み育てられるまち	産業が発達であり、活力にあふれるまち	教育が充実し、人材が育つまち	自然が豊富であり、身近な場所にも緑を感じるまち	地域とのつながりがあり、町民同士が協力するまち
全体		436 100.0	227 52.1	213 48.9	170 39.0	91 20.9	82 18.8	82 18.8	67 15.4
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	17 31.5	26 48.1	23 42.6	8 14.8	7 13.0	10 18.5	8 14.8
	30歳代～50歳代	174 100.0	82 47.1	77 44.3	86 49.4	35 20.1	34 19.5	29 16.7	24 13.8
	60歳以上	208 100.0	128 61.5	110 52.9	61 29.3	48 23.1	41 19.7	43 20.7	35 16.8
居住地区	南白亀地区	145 100.0	80 55.2	73 50.3	51 35.2	33 22.8	29 20.0	24 16.6	25 17.2
	白潟地区	161 100.0	74 46.0	79 49.1	63 39.1	32 19.9	28 17.4	36 22.4	22 13.7
	関地区	126 100.0	72 57.1	59 46.8	55 43.7	25 19.8	25 19.8	21 16.7	19 15.1

〔 上段:人 下段:% 〕		合計	問33 まちづくりで大切にしたい「まちのイメージ」					無回答
			房総半島の観光の拠点として発展するまち	情報通信環境が整備され、新たな産業が生まれるまち	海の魅力を活かす、マリンスポーツが盛んなまち	海外との交流があり、国際色が豊かなまち	その他	
全体		436 100.0	61 14.0	57 13.1	40 9.2	13 3.0	11 2.5	17 3.9
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	7 13.0	11 20.4	13 24.1	5 9.3	1 1.9	1 1.9
	30歳代～50歳代	174 100.0	29 16.7	25 14.4	16 9.2	5 2.9	6 3.4	3 1.7
	60歳以上	208 100.0	25 12.0	21 10.1	11 5.3	3 1.4	4 1.9	13 6.3
居住地区	南白亀地区	145 100.0	21 14.5	21 14.5	10 6.9	1 0.7	2 1.4	8 5.5
	白潟地区	161 100.0	26 16.1	20 12.4	15 9.3	4 2.5	9 5.6	4 2.5
	関地区	126 100.0	14 11.1	15 11.9	14 11.1	8 6.3	0 0.0	4 3.2

問 34 「住み続けたいまち」として重要なこと

(MA)



“16歳～20歳代”で、「買い物ができる」の割合が高くなっている。

〔 上段:人 下段:% 〕		合計	問34「住みたいまち」として重要なこと					
			福祉・医療が整っている	子育て・教育環境が充実している	買い物ができる	防災・防犯体制が確立されている	仕事がある	住環境が良好である
全体		436 100.0	279 64.0	160 36.7	157 36.0	135 31.0	135 31.0	117 26.8
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	21 38.9	24 44.4	25 46.3	18 33.3	17 31.5	15 27.8
	30歳代～50歳代	174 100.0	109 62.6	75 43.1	61 35.1	51 29.3	63 36.2	48 27.6
	60歳以上	208 100.0	149 71.6	61 29.3	71 34.1	66 31.7	55 26.4	54 26.0
居住地区	南白亀地区	145 100.0	91 62.8	57 39.3	50 34.5	49 33.8	46 31.7	27 18.6
	白潟地区	161 100.0	100 62.1	51 31.7	58 36.0	51 31.7	49 30.4	52 32.3
	関地区	126 100.0	86 68.3	52 41.3	47 37.3	34 27.0	39 31.0	37 29.4

〔 上段:人 下段:% 〕		合計	問34「住みたいまち」として重要なこと				
			行政サービスが充実している	地域コミュニティや人間関係が良好である	情報通信技術が整備されている	その他	無回答
全体		436 100.0	101 23.2	60 13.8	36 8.3	11 2.5	13 3.0
年齢	16歳～20歳代	54 100.0	9 16.7	6 11.1	12 22.2	3 5.6	0 0.0
	30歳代～50歳代	174 100.0	34 19.5	19 10.9	17 9.8	5 2.9	2 1.1
	60歳以上	208 100.0	58 27.9	35 16.8	7 3.4	3 1.4	11 5.3
居住地区	南白亀地区	145 100.0	35 24.1	21 14.5	9 6.2	5 3.4	7 4.8
	白潟地区	161 100.0	42 26.1	23 14.3	19 11.8	3 1.9	2 1.2
	関地区	126 100.0	23 18.3	16 12.7	7 5.6	3 2.4	3 2.4

問 35 「住み続けたいまち」にするために、「増やしたい・残したい・減らしたいもの」について (F A)

○住み続けたいまちにするための意見は、191 人から 636 件の回答がありました。それぞれの主な意見は次のとおりです。

【増やしたいもの】

項目	件数
人口（若い世代・子ども含む）	55
移動手段・交通網（バス（本数、停留所、路線）、高速バスの本数含む）	36
商業施設（スーパー、ショッピングセンター、商店街・服の販売店含む）	36
企業（雇用の場・産業含む）	27
医療施設・医療機関（夜間救急病院）	17
娯楽・観光施設（テーマパーク・レジャー施設・スケボーパーク含む）	13

※他には、「街灯（9）」、「寛容さ・思いやり・モラル（6）」、「人のつながり・地域コミュニティ（3）」など、まちを明るくしたいという思いも含まれた回答がありました。

【残したいもの】

項目	件数
自然	74
海（九十九里浜・砂浜・きれいな・安全な・ウミガメ産卵・海岸等含む）	36
文化・伝統	20
農林水産業（田、畑、後継者、発展）	16
お祭り・イベント	15
特産品（玉ねぎ、青のり、トマト）	14
スポーツ施設（テニスコート、プール等）	12

※他には、「小湊鐵道バス（6）」、「町の文化財（3）」、「のどかな風景（3）」など、上位に含まれてはいたませんが、今当たり前にあるものの回答がありました。

【減らしたいもの】

項目	件数
ごみ関連（ポイ捨て、燃やすこと、不法投棄含む）	47
空き家・空き施設（空地含む）	37
税金（住民税等）	19
議員数	13

※他には、「よそ者へ排他意識（3）」、「不安や不満（3）」、「古い体質（2）」など、目に見えるものの以外にも、住民だからこそ感じている事柄の回答がありました。

自由意見

問 36 今後のまちづくりに対する意見

(F A)

○まちづくりに対する自由意見は、169人から234件（1人から複数の意見あり）の回答がありました。それぞれの意見を第5次白子町総合計画前期基本計画の6分野+その他の合計7項目で分類した各項目の件数および主な意見は次のとおりです。

項目	件数
1. 健やかに安心して暮らせる体制づくり	52
1-1. 町民みんなで支えあう保健・福祉体制の充実	25
高齢者が安心して暮らしていけるまちであってほしい。	
免許返納後の町内の移動手段がなく不安。	
1-2. 保健事業の充実・医療サービス体制の充実	5
医療体制の充実がもっとも必要かつ喫緊の課題ではないか。	
1-3. 安心して暮らせるまちづくりの推進	22
道路のカーブミラーなどが見づらく、街灯も少ないので危険。	
安心して暮らすためには、津波への対策が必要（広域での防波堤など）。	
2. 知識とスポーツと文化にあふれる環境づくり	15
2-1. 学校教育の充実	5
挨拶ができる教育は素晴らしい、一方で学校の統廃合は反対。	
2-2. 町民のための生涯学習システムの確立	3
図書館の充実と、移住者とのコミュニティとなる活動があると良い。	
2-3. 生涯スポーツ・レクリエーションの振興	3
アクアセンターのような町民の交流の場となるものがあると良い。移住者のコミュニケーションの場となるのではないか。	
2-4. 文化の創造	4
コロナで中止になっている桜まつりや玉ねぎまつり等があることがこの町の魅力である。一方で、新しいイベントもやっても良いとも考える。	
3. いきいき働く産業づくり	35
3-1. 農林業・水産業の振興	9
遊休農地の増加もあり、農業継承者の育成が必要。また、農産物のブランド化にも力を入れるべき。	
3-2. 観光の振興	13
SNS を使った PR だけでなく、海外からの遊びやグルメを取り入れるのはどうか。	
日帰り温泉施設の改装や農産物直売所（道の駅）を作って、集客を図るべき。	
3-3. 商業・工業の振興	13
コンビニ、スーパーが少ない。白子町で買い物を済ませられない。	
他の町と比べて、産業についてアドバンテージはあるが、さらに企業誘致をすることで、働く場の確保や町の活気につなげてはどうか。	

項目	件数
4. 多彩で魅力あるまちづくり	61
4-1. まちの目標となる土地利用	9
コンパクトシティを目指すのであれば、どこの町よりも早く役場周辺にすべてを集約すべき。	
4-2. 生活基盤の整備	39
ゴミを燃やしている人、不法投棄が目立つ。またゴミの出し方についても指導してほしい。	
通学や買い物等、生活の利便性向上のため公共交通機関の充実が必要と考える。	
4-3. 快適な地域環境整備	13
景観維持のためにも空き家対策が必要と考える。	
役場横などに四季の花を植えるのはどうでしょうか。	
5. 参加と協働のまちづくり	12
5-1. まちづくりへの参加の仕組みづくり	11
町民の意見を聞きながらまちづくりを進めていただきたいと思う。	
みんなで意見を出し合い、住みたくなるような施策を考えていけばよいのではないか。	
5-2. 協働による「まちづくり活動」を推進する仕組みづくり	1
身近な花の維持には、ボランティアからアイデアを出してもらったこともあるのではないか。	
6. まちの行財政運営	22
6-1. まちの行財政運営	22
ホームページには、より多くの人を知りたいタイムリーな情報を掲載することが必要ではないか。	
行事やイベント、取組などの結果を公開してほしい。	
6-2. 広域行政の推進	0
7. その他	37
計画書の事業の進捗状況を公表してほしい。	
まちづくりへの期待が高まった。	
議員にはもう少し町民に寄り添っていただきたい。	
アンケート実施により、これからの白子町が楽しみになった。町長にも期待している。	

2 満足度および重要度分析

【住民満足度・重要度評価の手法】

住民アンケートの中で伺った、施策の満足度および重要度に関して、次の算出方法で評価しました。

算出方法

$$\text{満足度} = \frac{(\text{満足} \times 100 \text{点} + \text{まあまあ満足} \times 50 \text{点} + \text{やや不満} \times -50 \text{点} + \text{不満} \times -100 \text{点} + \text{わからない} \times 0 \text{点})}{\text{無回答を除く回答者数}}$$

「満足」を100点、「やや満足」を50点、「やや不満」を-50点、「不満」を-100点、「わからない」を0点とし、それらの合計値を回答者数（無回答を除く）で割ったものを満足度としています。数値が大きい施策は、満足度が高いことを示しています。 ※重要度も同様に点数化

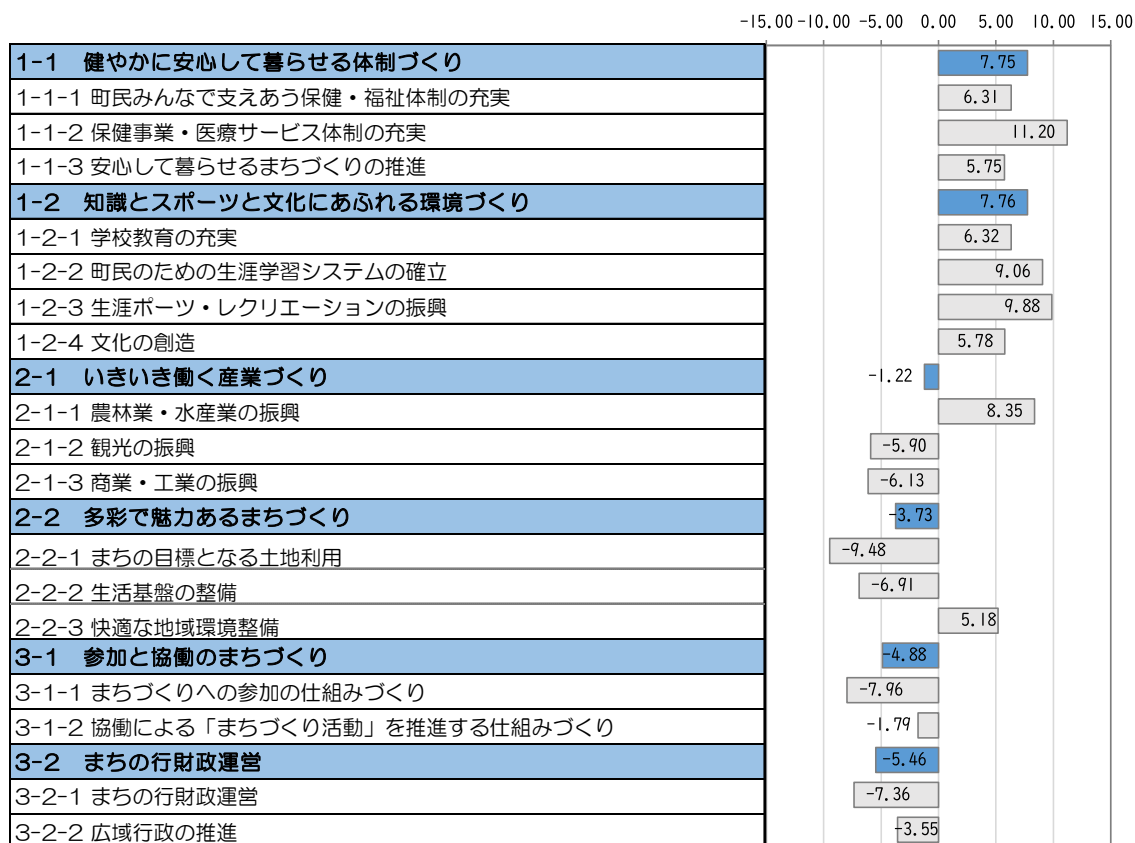
【施策の項目一覧】

1-1 健やかに安心して暮らせる体制づくり
1-1-1 町民みんなで支えあう保健・福祉体制の充実
1-1-2 保健事業・医療サービス体制の充実
1-1-3 安心して暮らせるまちづくりの推進
1-2 知識とスポーツと文化にあふれる環境づくり
1-2-1 学校教育の充実
1-2-2 町民のための生涯学習システムの確立
1-2-3 生涯スポーツ・レクリエーションの振興
1-2-4 文化の創造
2-1 いきいき働く産業づくり
2-1-1 農林業・水産業の振興
2-1-2 観光の振興
2-1-3 商業・工業の振興
2-2 多彩で魅力あるまちづくり
2-2-1 まちの目標となる土地利用
2-2-2 生活基盤の整備
2-2-3 快適な地域環境整備
3-1 参加と協働のまちづくり
3-1-1 まちづくりへの参加の仕組みづくり
3-1-2 協働による「まちづくり活動」を推進する仕組みづくり
3-2 まちの行財政運営
3-2-1 まちの行財政運営
3-2-2 広域行政の推進

【満足度の結果】

施策ごとの満足度点数は次のとおりです。計画全体の点数（平均点）は「1.12点」となっています。

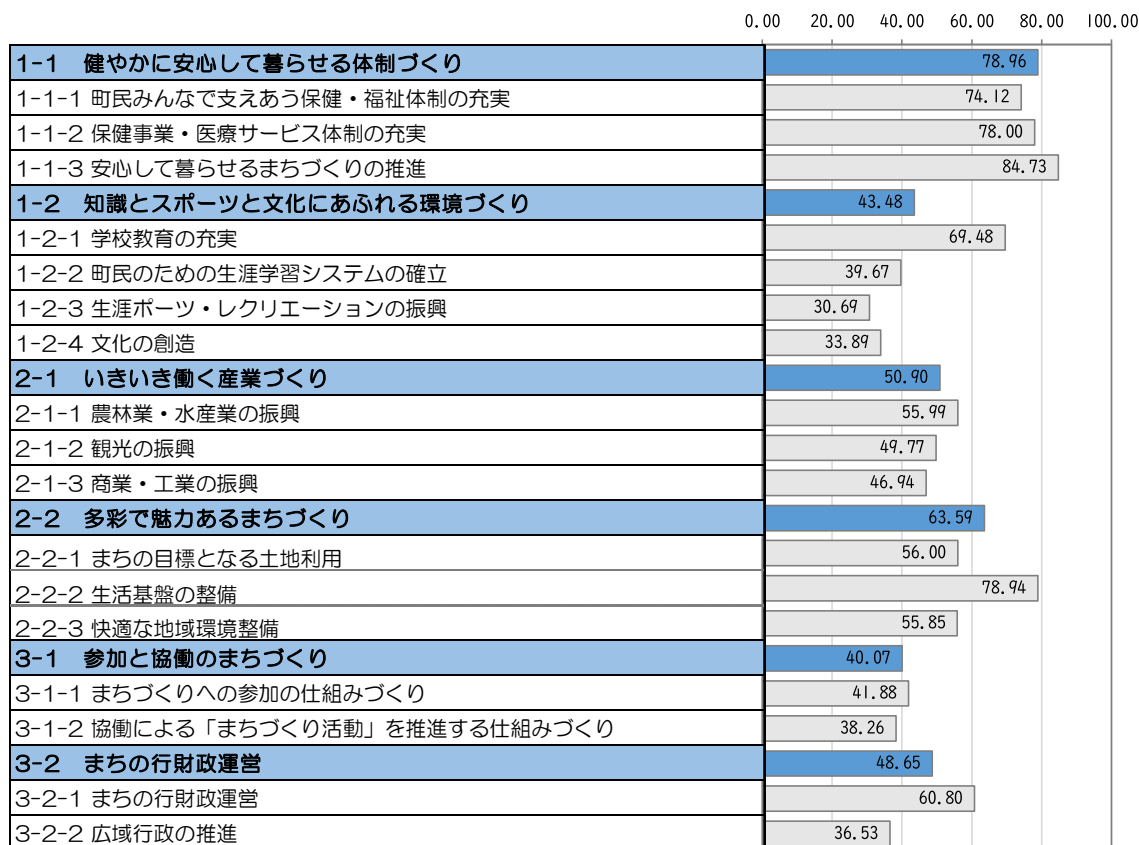
まちづくりの満足度評価	1.12点
-------------	-------



【重要度の結果】

施策ごとの重要度の点数は次のとおりです。計画全体の点数（平均点）は「54.83点」となっています。

まちづくりの重要度評価	54.83点
-------------	--------



【満足度・重要度ランキング】

満足度および重要度のランキングは次のとおりです。

灰色の箇所は、それぞれの計画全体の点数（平均点）よりも低い施策を示しています。

まちづくりの満足度評価 **1.12 点**

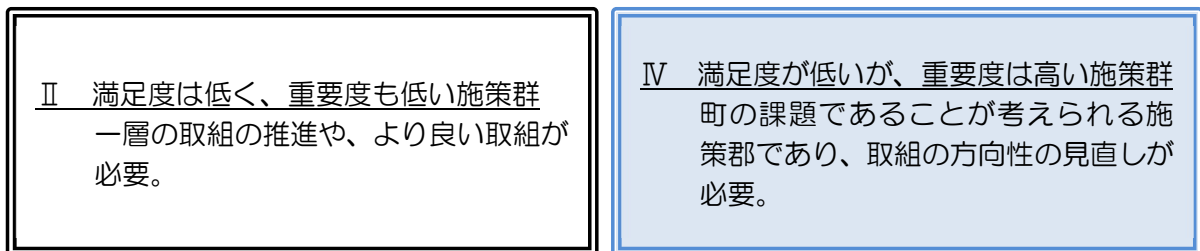
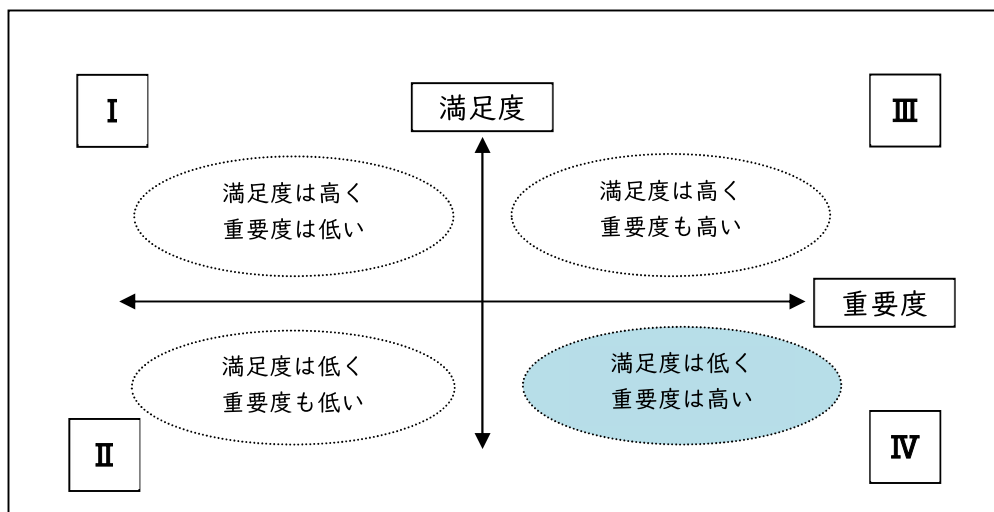
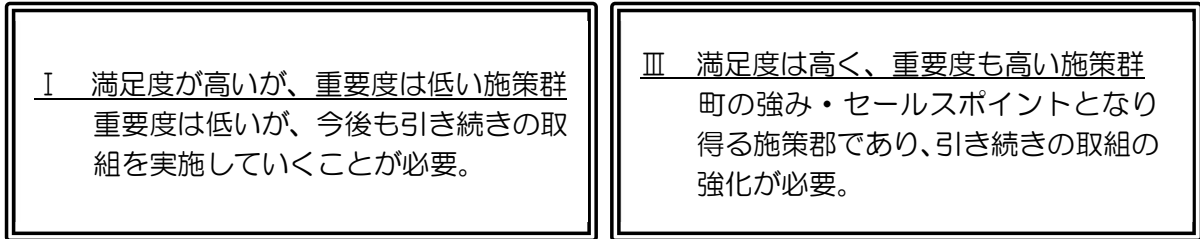
満足度RANK	
1-1-2 保健事業・医療サービス体制の充実	11.20
1-2-3 生涯スポーツ・レクリエーションの振興	9.88
1-2-2 市民のための生涯学習システムの確立	9.06
2-1-1 農林業・水産業の振興	8.35
1-2-1 学校教育の充実	6.32
1-1-1 市民みんなで支えあう保健・福祉体制の充実	6.31
1-2-4 文化の創造	5.78
1-1-3 安心して暮らせるまちづくりの推進	5.75
2-2-3 快適な地域環境整備	5.18
3-1-2 協働による「まちづくり活動」を推進する仕組みづくり	-1.79
3-2-2 広域行政の推進	-3.55
2-1-2 観光の振興	-5.90
2-1-3 商業・工業の振興	-6.13
2-2-2 生活基盤の整備	-6.91
3-2-1 まちの行財政運営	-7.36
3-1-1 まちづくりへの参加の仕組みづくり	-7.96
2-2-1 まちの目標となる土地利用	-9.48

まちづくりの重要度評価 **54.83 点**

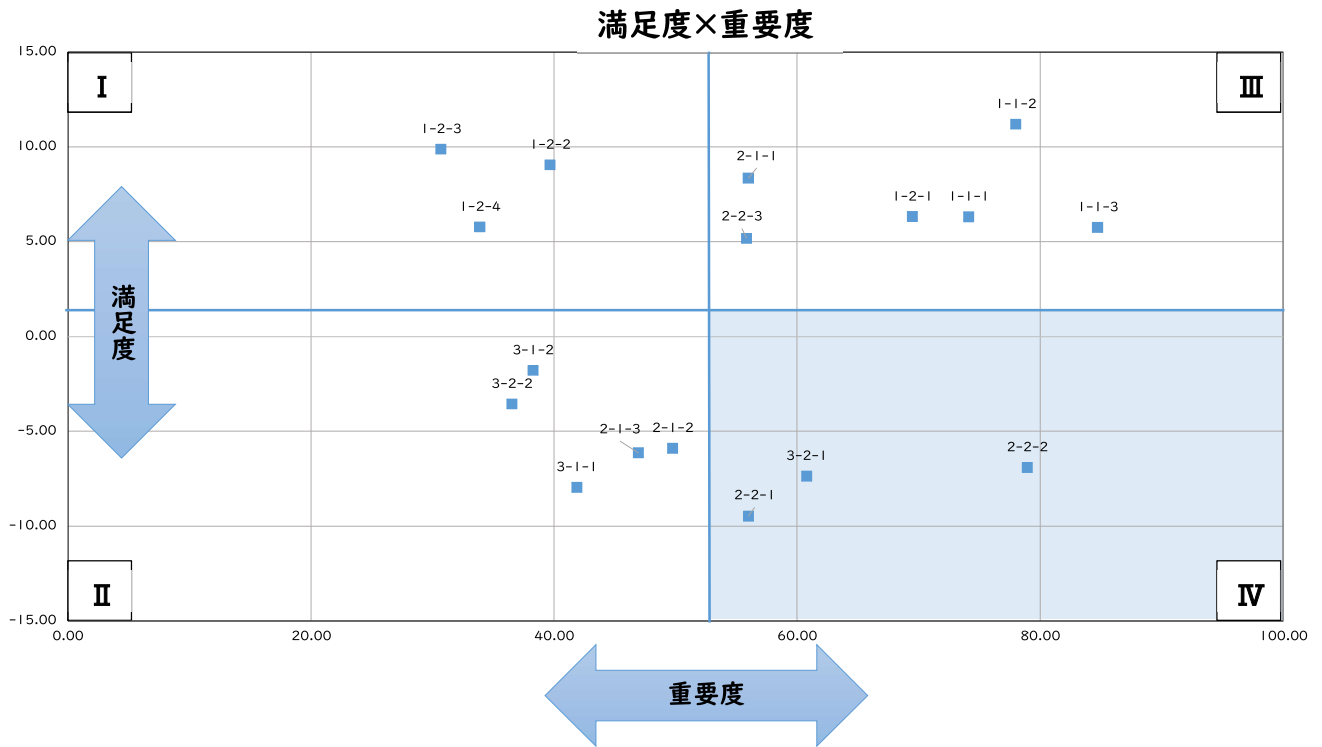
重要度RANK	
1-1-3 安心して暮らせるまちづくりの推進	84.73
2-2-2 生活基盤の整備	78.94
1-1-2 保健事業・医療サービス体制の充実	78.00
1-1-1 市民みんなで支えあう保健・福祉体制の充実	74.12
1-2-1 学校教育の充実	69.48
3-2-1 まちの行財政運営	60.80
2-2-1 まちの目標となる土地利用	56.00
2-1-1 農林業・水産業の振興	55.99
2-2-3 快適な地域環境整備	55.85
2-1-2 観光の振興	49.77
2-1-3 商業・工業の振興	46.94
3-1-1 まちづくりへの参加の仕組みづくり	41.88
1-2-2 市民のための生涯学習システムの確立	39.67
3-1-2 協働による「まちづくり活動」を推進する仕組みづくり	38.26
3-2-2 広域行政の推進	36.53
1-2-4 文化の創造	33.89
1-2-3 生涯スポーツ・レクリエーションの振興	30.69

【満足度×重要度の分析】

満足度と重要度の結果を併せて総合的にみるために、横軸に重要度、縦軸に満足度の2次元グラフで表示して合わせてみることで、満足度と重要度の関係について分析します。それぞれのエリアの詳細は次のとおりです。



満足度×重要度からみえてくる施策群は次のとおりです。
 「エリアⅣ」の施策は、取組の方向性の見直しが必要だと考えられます。



I	III
1-2-2 町民のための生涯学習システムの確立 1-2-3 生涯スポーツ・レクリエーションの振興 1-2-4 文化の創造	1-1-1 町民みんなで支えあう保健・福祉体制の充実 1-1-2 保健事業・医療サービス体制の充実 1-1-3 安心して暮らせるまちづくりの推進 1-2-1 学校教育の充実 2-1-1 農林業・水産業の振興 2-2-3 快適な地域環境整備
2-1-2 観光の振興 2-1-3 商業・工業の振興 3-1-1 まちづくりへの参加の仕組みづくり 3-1-2 協働による「まちづくり活動」を推進する仕組みづくり 3-2-2 広域行政の推進	2-2-1 まちの目標となる土地利用 2-2-2 生活基盤の整備 3-2-1 まちの行財政運営
II	IV

3 住民アンケートからの課題

白子町での暮らしや今後の居留意向について

- ◆多くの年代で、『住み良い』との回答がある一方、16歳～20歳代では『住みにくい』との回答もあり、若い世代の住みやすさに関する検討が必要です。
- ◆住みにくいと思う理由に、「交通の利便性の低さ」「買い物の不便さ」が挙げられており、交通網の改善や、商業誘致が課題として挙げられます。

まちづくりの評価について

- ◆白子町総合計画や、将来像についての認知度が低く、まちづくりに関する計画の周知と共有が必要です。
- ◆福祉や防災に関する取組は、満足度が高く、重要度も高いことから、今後も引き続きこれらの分野について充実・強化が求められます。
- ◆満足度が低く、重要度が高い分野について、「まちの目標となる土地利用」「生活基盤の整備」「まちの行財政運営」が挙げられていることから、まちの財政状況を考慮した計画的なまちづくりが求められています。

交通について

- ◆「交通弱者に対する移動手段の確保」が必要なこととして多く挙げられており、免許返納後の移動手段の確保といった、高齢化を見据えた交通政策が必要です。
- ◆「歩道の整備」といった交通安全に関する意見も多くみられたことから、歩行者の安全性の向上についての検討も必要です。

防災について

- ◆「地震・津波発生時の避難場所の確保」が必要な取組として多く挙げられたことから、「津波避難タワー」といった、避難施設の整備も検討する必要があります。

保育所・小学校の再編（統廃合）について

- ◆「統廃合はやむを得ない」という意見が多かったものの、「できるだけ統廃合は避けるべきである」と回答した人もみられました。そのため、保護者の配慮すべきことで多かった「学校までの距離」「スクールバスの整備」にも考慮して検討を進める必要があります。

協働・男女共同参画について

- ◆協働して取り組むべき分野として、「高齢者福祉」「子育て」が挙げられたことから、これらの関係機関とのより一層の協働が必要です。
- ◆男女共同参画の推進にあたっては、保育・介護サービスの充実の他、「在宅ワークの導入」など、働き方改革も推進する必要があります。

情報発信について

- ◆町の情報については、「広報しらこ」から入手する人が多くみられたものの、若年層ではSNSによって、情報を得ているという結果もみられました。このことから、SNSについても、今後強化をする必要があります。

持続可能な開発目標（SDGs）について

- ◆SDGsの認知度については、年齢が高くなるにつれ認知度が低くなる傾向にあることから、今後町でSDGsを推進するうえで、あらゆる世代に対する周知と理念の共有が求められます。

コンパクトシティへの考え方について

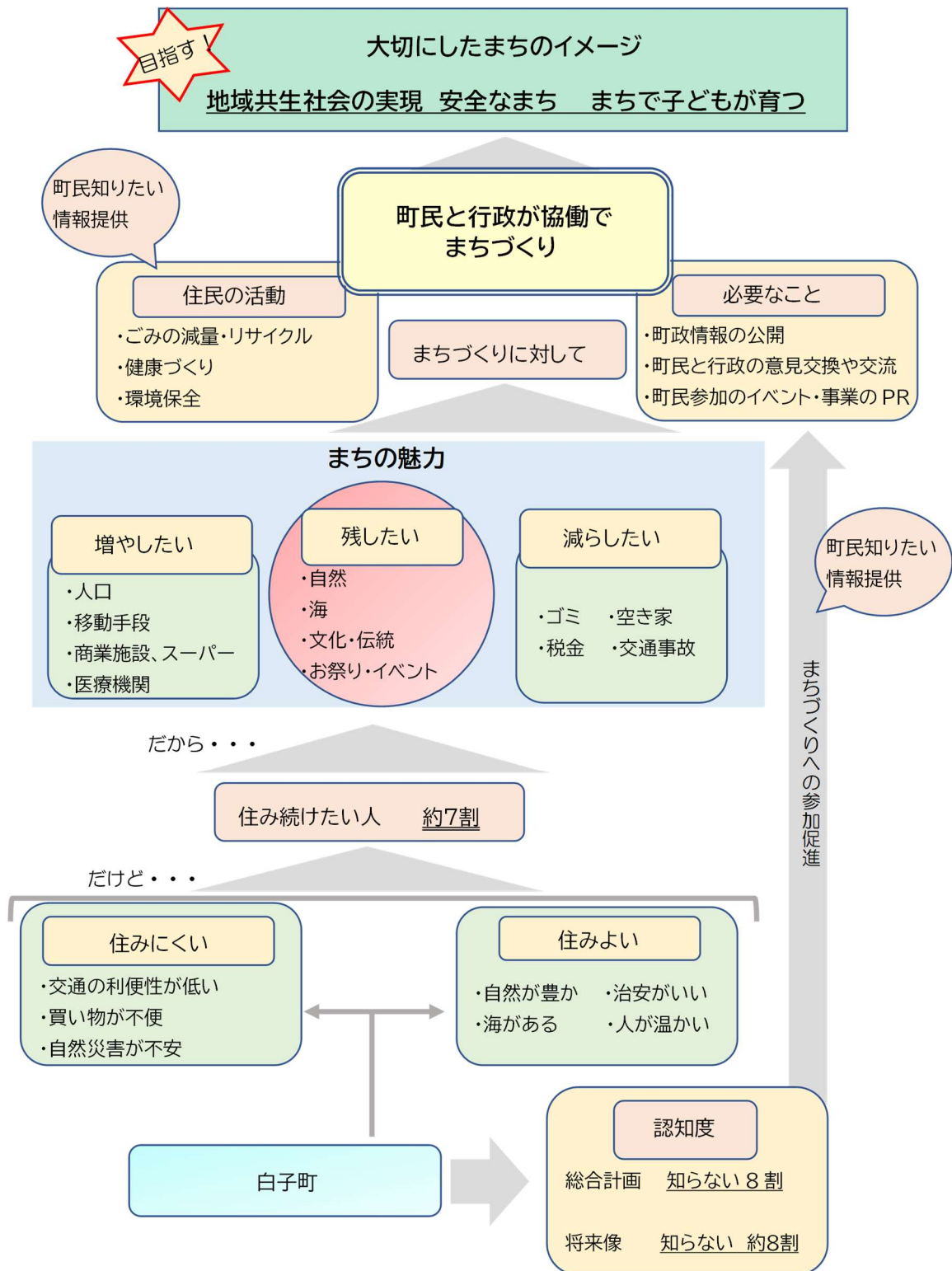
- ◆コンパクトシティの認知度は低いものの、必要であるとの意見も多くみられました。そのため、住民とコンパクトシティの考え方を共有したうえで、実現に向けた検討を進める必要があります。

今後のまちに必要なことについて

- ◆まちづくりで大切にしたい「まちのイメージ」については、福祉の充実や安心・安全に対する項目を挙げた人が多く、今後は特にこれらの分野において、施策の充実・強化が求められます。
- ◆「住み続けたいまち」として重要なことについては、福祉・医療を挙げる人が多くみられたものの、16歳～20歳代では「買い物ができる」を挙げた人が多くみられたことから。商業誘致といった、住民の生活に関する利便性の向上に向けた検討も必要です。
- ◆増やしたいものは「人口」、残したいものは「自然」、減らしたいものは「ごみ関連」に対する意見が多く挙げられました。そのため、子育て環境の充実や移住政策を進める一方で、自然環境や生活環境も考慮するバランスの取れたまちづくりを推進する必要があります。

住民アンケートからの大きな課題と流れは次のとおりとなります。

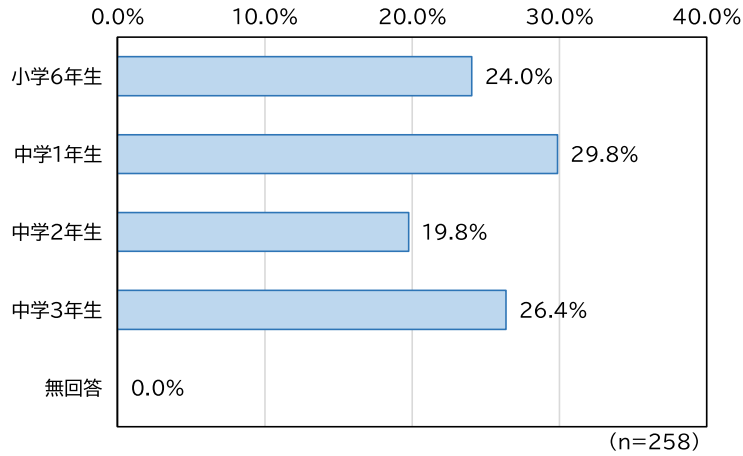
1. 町民と行政との協働のまちづくりには、住民の地域活動の促進とまちづくりへ関心をもつための、行政からのまちづくりに関する情報公開や意見交換の場の充実が必要。
2. 町民が大切にしたいまちのイメージをいかに実現できるか。



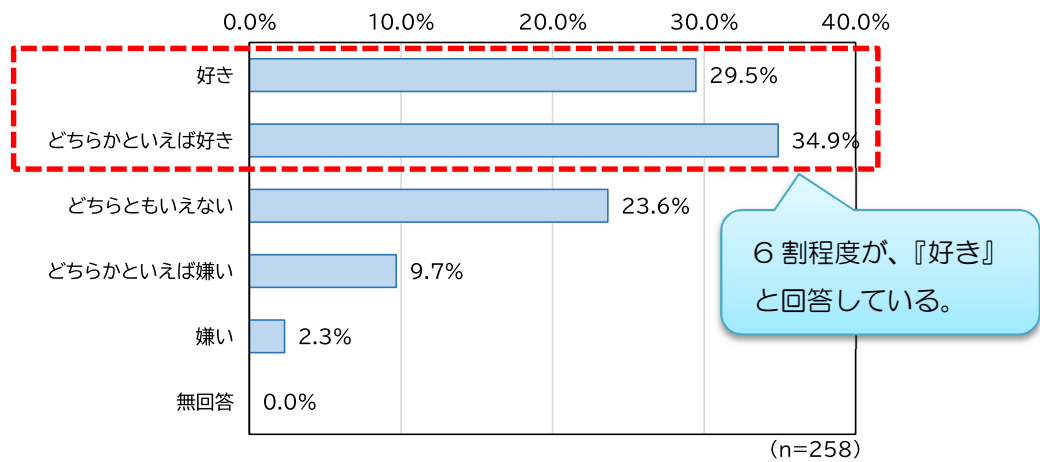
Ⅲ 小・中学生アンケート

1 小・中学生アンケート結果

問1 学年 (SA)



問2 白子町が好きですか (SA)

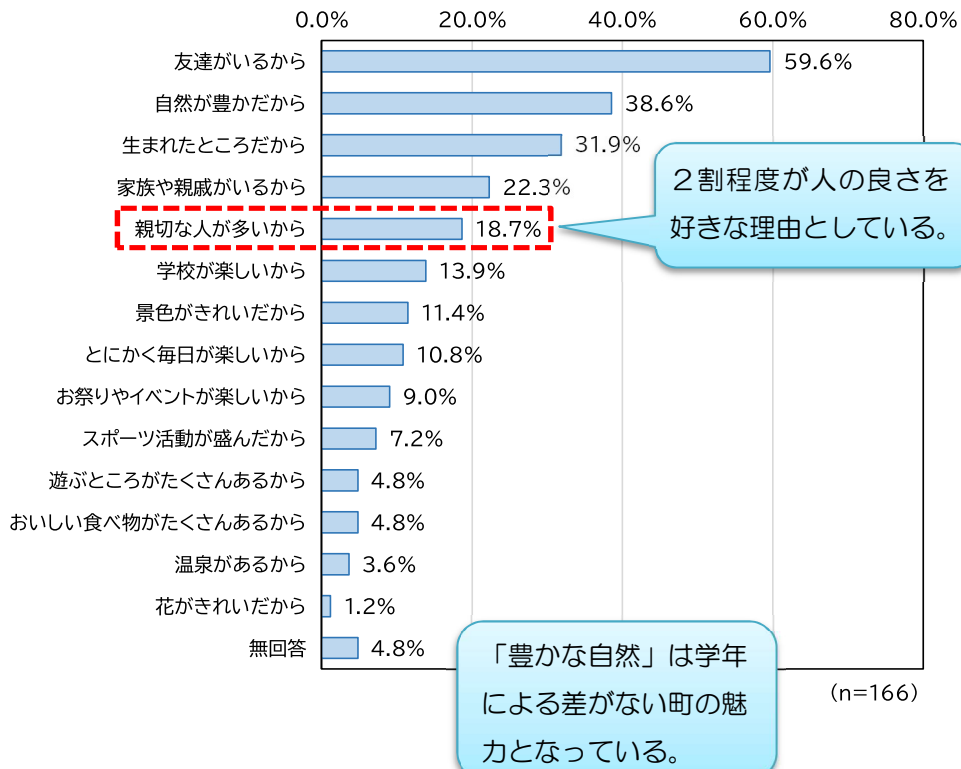


上段:人 下段:%	合計	問2 白子町が好きですか					無回答	
		好き	どちらか といえ ば好き	どちらと もいえ ない	どちらか といえ ば嫌い	嫌い		
全体	258 100.0	76 29.5	90 34.9	61 23.6	25 9.7	6 2.3	0 0.0	
学年	小学6年生	62 100.0	27 43.5	14 22.6	14 22.6	6 9.7	1 1.6	0 0.0
	中学1年生	77 100.0	27 35.1	29 37.7	15 19.5	5 6.5	1 1.3	0 0.0
	中学2年生	51 100.0	3 5.9	23 45.1	15 29.4	7 13.7	3 5.9	0 0.0
	中学3年生	68 100.0	19 27.9	24 35.3	17 25.0	7 10.3	1 1.5	0 0.0

問2-1 白子町が好きな理由

(MA)

問2で「好き」「どちらかといえば好き」を選んだ人のみ回答



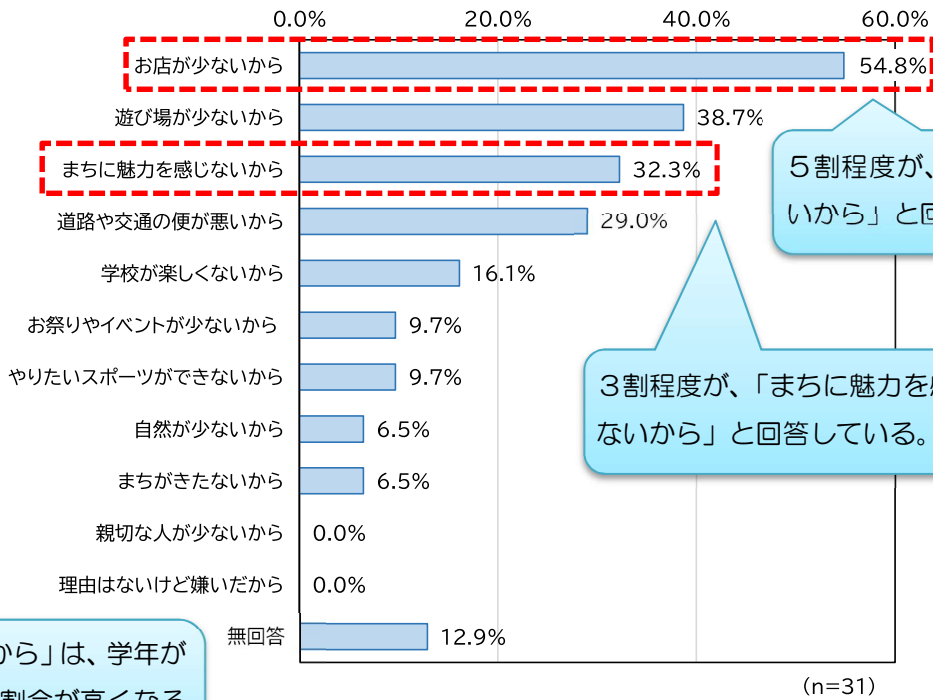
上段:人 下段:%	合計	問2-1 白子町が好きな理由								
		友達がい るから	自然が豊 かだから	生まれ たところ だから	家族や親 戚が いる から	親切な 人 が 多 い か ら	学校が 楽 し い か ら	景色が き れ い だ か ら	と に か く 毎 日 が 楽 し い か ら	
全体	166 100.0	99 59.6	64 38.6	53 31.9	37 22.3	31 18.7	23 13.9	19 11.4	18 10.8	
学年	小学6年生	41 100.0	20 48.8	17 41.5	10 24.4	8 19.5	6 14.6	10 24.4	4 9.8	11 26.8
	中学1年生	56 100.0	45 80.4	20 35.7	13 23.2	15 26.8	11 19.6	8 14.3	6 10.7	3 5.4
	中学2年生	26 100.0	13 50.0	10 38.5	12 46.2	4 15.4	4 15.4	2 7.7	4 15.4	1 3.8
	中学3年生	43 100.0	21 48.8	17 39.5	18 41.9	10 23.3	10 23.3	3 7.0	5 11.6	3 7.0

上段:人 下段:%	合計	問2-1 白子町が好きな理由							
		お祭りや イ ベ ン ト が 楽 し い か ら	ス ポ ー ツ 活 動 が 盛 ん だ か ら	遊 ぶ と こ ろ が た く さ ん あ る か ら	お い し い 食 べ 物 が た く さ ん あ る か ら	温 泉 が あ る か ら	花 が き れ い だ か ら	無 回 答	
全体	166 100.0	15 9.0	12 7.2	8 4.8	8 4.8	6 3.6	2 1.2	8 4.8	
学年	小学6年生	41 100.0	5 12.2	2 4.9	3 7.3	4 9.8	0 0.0	1 2.4	0 0.0
	中学1年生	56 100.0	8 14.3	6 10.7	3 5.4	1 1.8	3 5.4	1 1.8	1 1.8
	中学2年生	26 100.0	1 3.8	3 11.5	1 3.8	2 7.7	3 11.5	0 0.0	1 3.8
	中学3年生	43 100.0	1 2.3	1 2.3	1 2.3	1 2.3	0 0.0	0 0.0	6 14.0

問2-2 白子町が嫌いな理由

(MA)

問2で「どちらかといえば嫌い」「嫌い」を選んだ人のみ回答



5割程度が、「お店が少ないから」と回答している。

3割程度が、「まちに魅力を感じないから」と回答している。

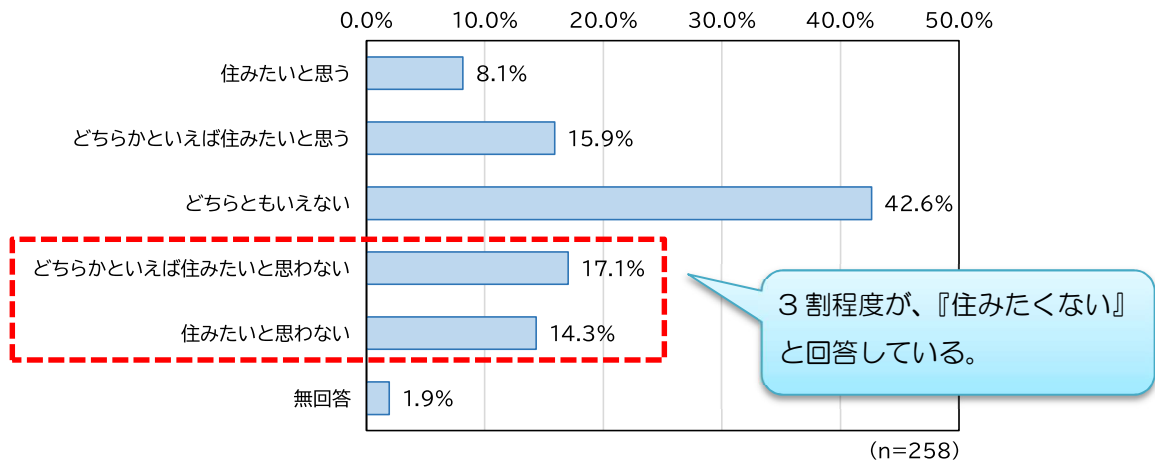
「お店が少ないから」は、学年が下がるにつれて、割合が高くなる傾向にある。

上段:人 下段:%		合計	問2-2 白子町が嫌いな理由					
			お店が少ないから	遊び場が少ないから	まちに魅力を感じないから	道路や交通の便が悪いから	学校が楽しくないから	お祭りやイベントが少ないから
全体		31 100.0	17 54.8	12 38.7	10 32.3	9 29.0	5 16.1	3 9.7
年学	小学6年生	7 100.0	6 85.7	2 28.6	2 28.6	1 14.3	1 14.3	0 0.0
	中学1年生	6 100.0	5 83.3	3 50.0	3 50.0	2 33.3	1 16.7	2 33.3
	中学2年生	10 100.0	4 40.0	4 40.0	4 40.0	5 50.0	3 30.0	0 0.0
	中学3年生	8 100.0	2 25.0	3 37.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5

上段:人 下段:%		合計	問2-2 白子町が嫌いな理由					無回答
			やりたいスポーツができないから	自然が少ないから	まちがきたないから	親切な人が少ないから	理由はないけど嫌いだから	
全体		31 100.0	3 9.7	2 6.5	2 6.5	0 0.0	0 0.0	4 12.9
学年	小学6年生	7 100.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	中学1年生	6 100.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	中学2年生	10 100.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	中学3年生	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 50.0

問3 将来白子町に住みたいと思うか

(SA)

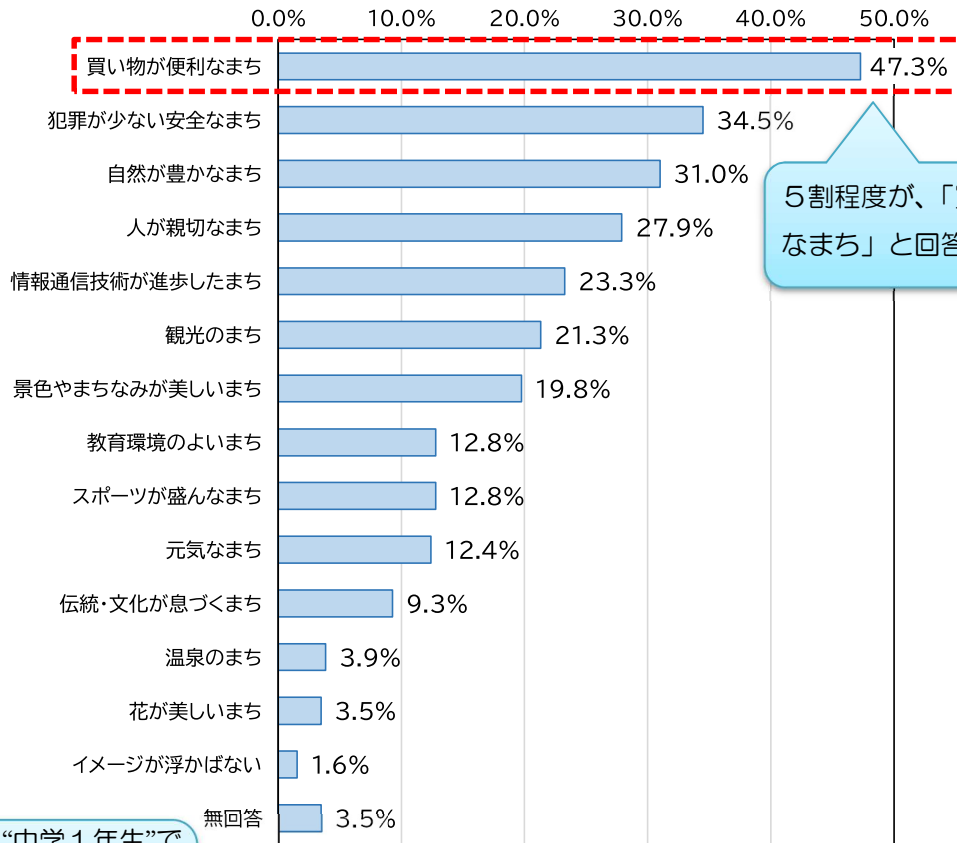


[上段:人 下段:%]		合計	問3 将来白子町に住みたいと思うか					無回答
			住みたい と思う	どちらか といえば 住みたい と思う	どちらと もいえない	どちらか といえば 住みたい と思わない	住みたい と思わない	
全体		258 100.0	21 8.1	41 15.9	110 42.6	44 17.1	37 14.3	5 1.9
学年	小学6年生	62 100.0	7 11.3	15 24.2	27 43.5	5 8.1	6 9.7	2 3.2
	中学1年生	77 100.0	10 13.0	8 10.4	35 45.5	11 14.3	12 15.6	1 1.3
	中学2年生	51 100.0	0 0.0	4 7.8	23 45.1	12 23.5	11 21.6	1 2.0
	中学3年生	68 100.0	4 5.9	14 20.6	25 36.8	16 23.5	8 11.8	1 1.5

“中学2年生”で『住みたくない』の割合が高くなっている。

問4 将来どんな町になってほしいか

(MA)



5割程度が、「買い物が便利なまち」と回答している。

「小学6年生」、「中学1年生」で「犯罪が少ない安全なまち」の割合が高くなっている。

(n=258)

[上段:人 下段:%]		合計	買い物が 便利なま ち	犯罪が少 ない安全 なまち	自然が豊 かなまち	人が親切 なまち	情報通信 技術が進 歩したま ち	観光のま ち	景色やま ちなみが 美しいま ち	教育環境 のよいま ち
全体		258 100.0	122 47.3	89 34.5	80 31.0	72 27.9	60 23.3	55 21.3	51 19.8	33 12.8
学年	小学6年生	62 100.0	20 32.3	23 37.1	20 32.3	20 32.3	9 14.5	18 29.0	13 21.0	5 8.1
	中学1年生	77 100.0	37 48.1	33 42.9	28 36.4	21 27.3	19 24.7	15 19.5	19 24.7	7 9.1
	中学2年生	51 100.0	26 51.0	14 27.5	12 23.5	15 29.4	19 37.3	9 17.6	12 23.5	7 13.7
	中学3年生	68 100.0	39 57.4	19 27.9	20 29.4	16 23.5	13 19.1	13 19.1	7 10.3	14 20.6

[上段:人 下段:%]		合計	スポー ツが盛 んなま ち	元気な まち	伝統・文 化が息 づくま ち	温泉のま ち	花が美 しいま ち	イメー ジが浮 かば ない	無回答
全体		258 100.0	33 12.8	32 12.4	24 9.3	10 3.9	9 3.5	4 1.6	9 3.5
学年	小学6年生	62 100.0	6 9.7	12 19.4	5 8.1	3 4.8	5 8.1	0 0.0	1 1.6
	中学1年生	77 100.0	11 14.3	12 15.6	9 11.7	2 2.6	1 1.3	1 1.3	1 1.3
	中学2年生	51 100.0	7 13.7	3 5.9	3 5.9	3 5.9	0 0.0	2 3.9	1 2.0
	中学3年生	68 100.0	9 13.2	5 7.4	7 10.3	2 2.9	3 4.4	1 1.5	6 8.8

問5 今後の白子町を良くするために「増やしたい・残したい・減らしたいもの」 (FA)

○「増やしたい・残したい・減らしたいもの」に対して、251人から合計474件の回答がありました。主な意見(10件以上)は次のとおりです。

【増やしたいもの】

項目	件数
ショッピング関連施設(コンビニ・衣料品・本屋等)	70
公園	67
交通関係・手段(駅・バス・交通網等)	45
飲食店(レストラン・カフェ等)	29
自然	18

※他には、「子ども・若者(6)」、「人口(5)」、「海上アスレチック(4)」、「観光スポット(4)」、「介護施設(1)」など、件数は少ないながらも、町をよくするために若い世代が考えた貴重な回答がありました。

【残したいもの】

項目	件数
温泉	92
お祭り	85
自然	53
テニスコート	28
海(海沿いの道路、海岸含む)	27
伝統・文化	16
学校	15
花(桜、チューリップ、ひまわり)	13
寺社	11
特産品(玉ねぎ、落花生等)	11

【減らしたいもの】

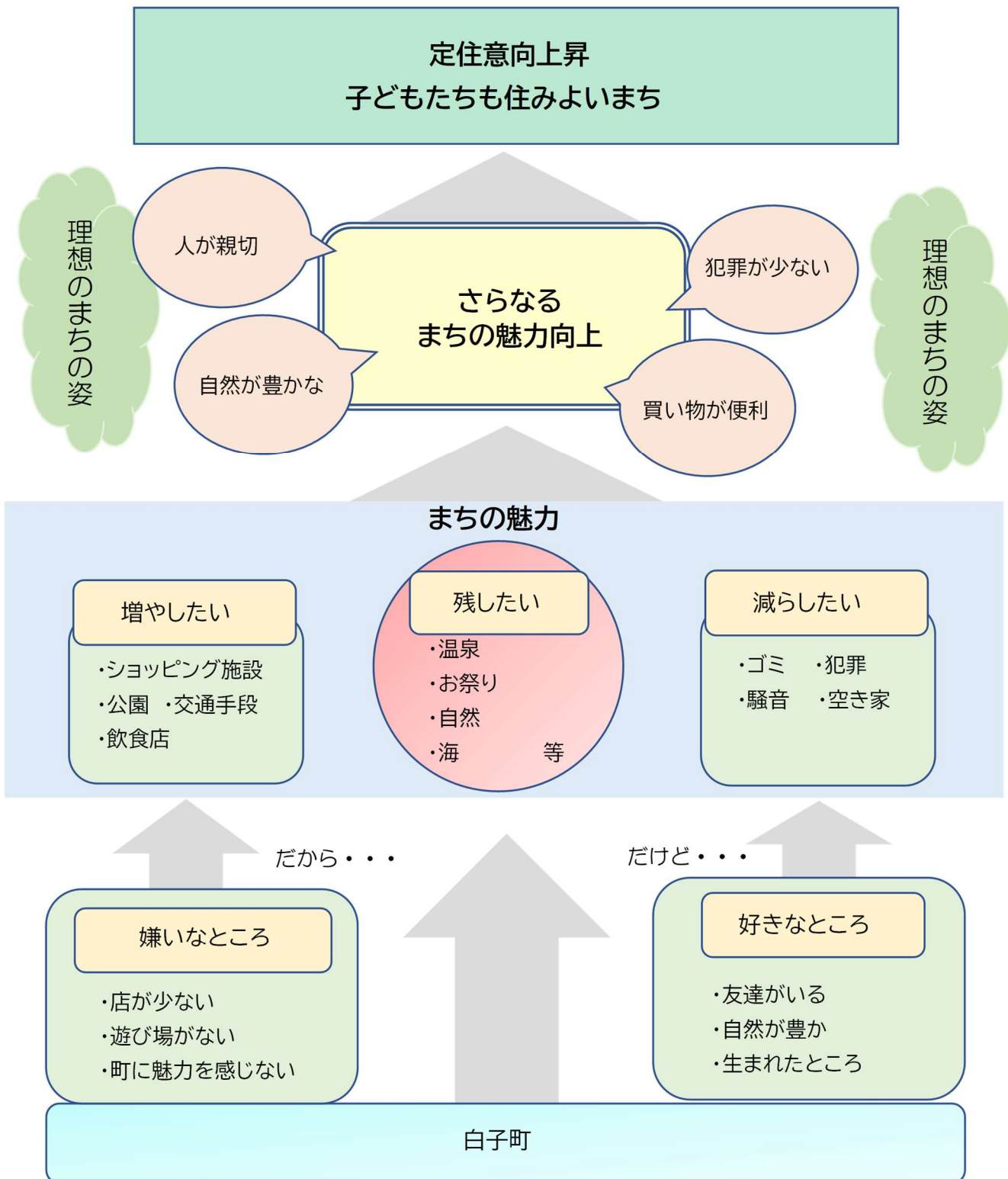
項目	件数
ごみ(うち海のごみ23件)	181
犯罪	24
騒音	21
空き家	20

※他には、猫・野良猫・猫の糞(5)、ごみを燃やすこと・日中に燃やす人(4)、コロナ(3)、いじめ・無視(3)、二酸化炭素(1)など、若い世代目線の回答がありました。

2 小・中学生アンケートからの課題

小・中学生アンケートからみえてくる課題は次の2点にまとめられると考えられます。

1. 子どもたちの将来の定住意向をいかに高められるか
2. 子どもたちにとっても住み良いまちへいかに近づけるか。



白子町第5次総合計画後期基本計画 策定に係るアンケート調査報告書

発行：令和4年3月

編集：白子町 総務課

〒299-4292 千葉県長生郡白子町関 5074-2

TEL：0475-33-2111 FAX：0475-33-4132

URL：<http://www.town.shirako.lg.jp/>